Na	道場名		参 加	人 数	ζ	合 計
29	上地流空手道振興会	(大人) 25名	(小人)	名	2 5名
30	沖繩剛柔流泊手空手道協会	(大人	52名	(小人)	30名	132名
31	琉球古武道琉棍会	(大人) 29名	(小人)	名	29名
32	沖繩拳法総本部	(大人) 31名	(小人)	3 3名	6 4 名
33	琉球小林流空手古武道協会	(大人) 12名	(小人)	8名	20名
34	沖繩少林流空手道連盟	(大人) 11名	(小人)	108名	119名
35	沖繩屋比久流空手道協会	(大人	23名	(小人)	名	2 3名
36	沖繩県学生空手道連盟	(大人	57名	(小人)	名	57名
37	琉球古武道清道会	(大人) 13名	(小人)	27名	40名
38	金武町体育協会空手道部	(大人) 名	(小人)	97名	97名
39	日本空手協会松濤館	(大人) 41名	(小人)	13名	5 4名
40	少林流国際連盟	(大人) 18名	(小人)	7名	2 5名
41	少林流正道館空手道協会	(大人) 2名	(小人)	3 2名	3 4名
42	沖繩一心流空手道協会	(大人) 37名	(小人)	47名	8 4名
43	沖縄空手道剛柔流心治館	(大人) 20名	(小人)	名	20名
44	小林流翁長空手道	(大人) 18名	(小人)	名	18名
45	プラジル小林流空手道協会	(大人) 20名	(小人)	名	20名
	合	計	2,637名		1,063名	3,700名

(修了証)



(参加証)



(5) 空手道古武道资料展

琉球古来 "手 (ティー)" に、中国武術の技法を取り入れながら発展して来たと言われる空手。その200年以上の歴史と系統、主要人者の紹介から、それぞれの型の特性、鍛練具や、サイ、ヌンチャクなどの武具の展示などを行った。

日 時 平成2年8月24日~26日 場 所 沖組コンペンションセンター会議棟

パネル展示

No		項		E	L	数原	提	供	储	考
1	写	真	パ	ネ	ル	23				
2	歷	史的	說明	パ;	トル	3				
3	ポ	ス		9	-	30	守神	し 堂		
4	卷				藁	1	久場川	修武館		
5	7	ン	Ŧ	٠	2	19	久場川	修武館		
6			棒			1	久場川	修武館		
7	١	ン	フ	7	-	3	久場川	修武館		
8			3 7.			3	久場川	修武館		
9	鉄				甲	1	久場川	修武館		
10	丑		m		棍	3	久場川	修武館		
11	ポ	ス		9	-	1	久場川	修武館		
12			梯			2	外間	道場		
13	۲	ン	フ	7	-	2	外間	道場		
14	手				中	4	外間	道場		
15	ĪĽ				棒	1	外間	道場		

16	鉄		4		9	1	外	間道	坳			
17	ヌ	ン	Ŧ	+	2	4	文	武	館			- 1
18			梯			3	文	武	館			
19	١	ン	フ	7	-	10	文	武	館			
20			37		H	1	文	武	館			
21			21		. 1	2	文	武	館			- 1
22	ジ	_	フ	7	- 1	2	文	武	館			
23	カ				1	2	文	武	館			
24	ス	ル		チ	ン	1	文	武	館			
25	ス	ル		Ŧ	ン	1	文	武	館	石	W	品
26	テ	1	ン	~	_	1	文	武	館			
27	鉄				柱	3	文	武	館			
28	丑		m		椺	1	文	武	館			
29			Œ			1	文	武	館			- 1
30	マ	ン	3	の	3 ¥	2	文	武	館			- 1
31	馬				辭	1	文	武	館			
32	ム-	-ゲ-	- ヌ	ンチ	ャク	1	文	武	館			
33	打				梯	1	文	武	館	21	レマ	ボウ
34	琉		球		桩	2	文	武	館			-11
35	鍛		鎭		棒	1	文	武	館			- 11
36			杖			1	文	武	館			- 11
37	U	-		Ŧ	ン	1	文	武	館			Ш
38	短				梯	1	文	武	館			
39	鉄				肩	1	文	武	館			
40	僆		华		球	1	文	武	館			
41	+		3		シ	2	順	武	館			
42	+	- 8	-		シ	2	順	武	館			
43			担			1	順	武	館			
44	丸				石	1	順	武	館			
45	カ		-		3	2	順	武	館			
46	銅				像	1	順	武	館			

パネル展示

Na	項 目		提	供	備	考
1	写真パネル	上原	滑吉	本部御殿手古武術協会		
1	写真パネル	外間	哲 弘	沖繩県空手道古武道歴史資料館	III.	
1	写真パネル	金城	政 和	久場川修武館		
1	写真パネル	宮 生	勝哉	志道館	1	
1	写真パネル	宮里	栄ー	順道館		
3	ポスター	仲宗根	健 三	守礼堂		
3	ポスター	外間	哲 弘	沖繩県空手道古武道歴史資料館		
3	ポスター	金城	政 和	久場川修武館		
2	ピデオテープ	知念	真三			
2	ピデオテープ	金城	政 和	久場川修武館	10	
2	ピデオテープ	宮里	栄 一	順道館		
4	書 籍	長嶺	将 真	世界松林流空手道連盟		
4	書 籍	比 嘉	世吉	国際空手古武道連盟		
4	書 籍	津 波	滑	沖繩県教育庁		

.(6) 空手サミット

空手道・古武道は、沖縄が世界に誇る武芸文化である。その背景となっている沖縄の生活・文化を含めて、その魅力を国際交流という大きな視点の中で考えていこうというシンポジュウム。空手を知らない人でもおおいに楽しんだ。

(1) 日 時 平成2年8月26日 13:00~16:00

(2) 場 所 沖細コンペンションセンター会議棟

基準認識

「空手の科学と国際性」 中 村 完氏

沖縄の空手の先達やいま指導者として活躍していらっしゃる指導者の方々、修業を重ねている皆さんに対し、 畏敬の念を抱くとともに、私の研究にご協力いただき 感謝しております。今日は沖縄空手の発展について会場の皆様と一緒に考えていきたいと思います。前半は 空手が精神面に与える影響を、後半では沖縄空手道の 国際性について、私見を述べたいと思います。

空手道はヨガや弾に似て、筋肉や呼吸を意図的にコントロールします。それに付随して、心拍数や血行、脳の機能をもコントロールしようとするものです。空手道をはじめた動機をアンケート調査した結果、「身体鍛練・健康維持」を上げる人が最も多かった。しかし、修業の効果については「精神的鍛練」を指摘する人が多く、「身体鍛練」は次点であった。これからもお分りのように、空手修業を通して自己コントロールが可能になるといえます。具体的には、上肢と下肢の単純反動作、巻きわら突きなどの基本的訓練によって、心と動作、呼吸が一体となり精神の集中が可能になるようです。

型(形)は、最も力が強く出るような手足の協応動作など、合理性に富んでいます。一方組手は、約束組手が相手への信頼感と自己への信頼感強成共存の精神を生み、自由組手が相手との一体感、臨機応変な対応行動を培います。空手道の修行は、心身の自己統御能力の形成、精神統一、共存の精神、心身両面の健康に大きな効果が現われ、これこそ空手道の神髄と呼んでいいと思います。

つぎに、外国人空手家が沖縄の空手道に何を求めているかといった国際性について考てみたいのですが、彼らは本場・沖縄の空手道の精神を求めてやって来ている。そんな外部からの要求に応えるためにも、伝統

ある沖縄空手を正しい形で普及・継承することが重要だとおもいます。それにはまず、国際的に示すことができる資料とデータの蓄積が必要でしょう。それから科学的研究による空手道の公共性、普遍性の発見。3点目には、沖縄空手の独自性と長所を明らかにするため、近隣諸国の武道との比較研究を進めること。4点目に異文化を理解する努力とその上で文化交流を促進することを提言します。なぜなら、沖縄空手の崇晴らしさを世界に広め普及するためには、相手の国の文化も考えなくてはならないからです。国際交流の基本は、異文化を、空手で言うと他の流派をどう理解するか、です。自分の流派ノフィルターのみを通して見ていては、とても国際化は図れません。相互に認め合い、決断することが望まれるでしょう。

空手道の今後の発展について考察しますと、空手のメッカとして、流派を越えて統合した組織の形成が急がれます。例えば、韓国のテコンドーは、国が全国から有段者を集めて歴史や技術指導などを定期的に研修させています。これなどお手本にしたいところです。そして、教育の立場で空手を体育の正課として組み入れ、子供の頃から親しませることが必要だと思います。また、歴史、心理的機能、意味、効用などをまとめた、空手道に関するテキストを作成してほしい。空手の本ではなく、空手に関する指導費、教科費です。外国語にも訳せば、もっと国際的に発展するのではないでしょうか

各パネリストの意見要約

「空手の歴史と文化」 宮 城 篤 正氏

8月24日・25日の2日間にかけて開催された空手道・ 古武道世界交流祭、そして今日のサミットと、まさに 沖縄の伝統文化の美と力の具現というか、沖縄空手界 における歴史の1ページを飾る大きな出来事だと思っ ています。

「空手に先手なし」「礼に始まり礼に終わる」と言われるように、空手は心と体を技を鍛えることに目的があり決して争いのためのものではありません。 大きくとらえれば、自由と平等・平和を守り求める武道と言えます。

空手の神髄は型にあるといわれており、各流派の型は沖縄の心と美の象徴です。いま一度、世界に誇れる沖縄の伝統文化だとの認識を新たにしたいもの。また、空手のメッカとして世界へアピールすることも必要だと思います。本場にふさわしい国際空手道大学ならびに武道館を県立で設置し、沖縄空手の殿堂をつくる。そこを核に国際交流を推移するのです。内的には県の

無形文化財に指定し保護育成を図っていただきたいと 考えています。

沖縄空手を発展させるためには、各流派が大同一致 で団結して内外に「沖縄空手は一つ」を強くアピール することです。今回の交流祭を新しい沖縄空手道の元 年と位置づけ、世界空手道大会をここ沖縄で開催でき るようみんなで努力していきたいものだと思います。 そのためにもこのような交流祭が定期的に開催される ことを望みます。

「空手道における特性と国際的現状」

佐久本 嗣 男氏

はじめに、空手道がここまで発展・普及してきた理由を考えたいと思います。第1に、年齢・性別を問わず、個々の体力や目的に応じたトレーニングができること。「空手には終わりがない」と言われるように年齢相応の空手ができることにあると考えています。第2に、身体・精神の両方においてセルフコントロールできること。運動の領域から言えば、上肢下肢、腹筋背筋、上下左右と相対するバランスが大変良いのです。また、型における連続動作、複合動作、融合動作は各個人の意によって微妙に変化します。メンタルトレーニングを積むことによって、高度なセルフコントロールが期待できるようになります。

つぎに、沖縄空手が他の空手とどう違うのかについて述べますと、私は何度か海外で型の試合に出場していますが、確かに沖縄空手には独自の技法があると感じます。例えば「ムチ」「チングチ」「ナンジ」など共通語では表現できない、独特のものがあり、沖縄方言でしか伝わらない、深さがあるんですね。また精神文化としても空手道には奥の深さがあります。「イジヌイジラーティーヒチ、ティーヌイジラーイジヒチ(意地を引け)」の言葉が示すように精神的な教えが大きい。科学的な見地からも他との違いを追求できるとは思うが、必ずしも割り切れるものではなく、それこそ沖縄空手の深さと幅の広さだと思う。

つぎに、今回の「世界のウチナーンチュ大会」空手道・古武道世界交流祭について少し述べたいと思います。これまで沖縄空手道を組織化して一つにまとめることができないかと常に語られてきましたが、今大会は流派を超越した貴重な武芸祭だったと思います。そして、沖縄に古くから伝わる伝統文化としての認識と正しく継承する機会が生まれたことにも意義があるでしょう。

今後、沖縄を空手の発信基地とするため、海外で活

躍する空手指導者との綿密な情報交換や活動状況を把握する必要があります。空手道・古武道交流祭のフィナーレにあった「目指そう空手の世界大会」のスローガンの通り、私も教育現場で生徒とともに頑張っていきたいと思います。

「空手と沖縄経済の活性化」 宮 城 弘 岩氏 世界には3,500人の空手愛好家がいるといわれていますが、なぜこれほど人気があるのか、何を求められているのか、また本場である沖縄は何をしなければならないかを、経済界から考えてみたいと思います。

私自身は空手の経験がないので、今回のサミットに参加するにあたっていろいろなことを考えました。そして、24・25日の空手道・古武道世界交流祭を観て気付いたことがあります。そのひとつは、空手を学ぶために沖縄を訪れた海外の人々が、肉体的鍛練からくった。本のとったとのないうこと。そしているということ。そしていったと、相手を負かすということ。があるということ。詳しくいうと、相手を負かすというヨーリッパの哲学とは意を違え、空手には異なったものが集まり、和合する古い中国の思想が反映されているように確認できる。これが沖縄の心であり、世界で大切にされている「平和の概念」です。世界中の空手家もそれを求めているのではないでしょうか。

以上の特性を踏まえて、空手を経済的側面からみますと、世界的な大会を沖縄で開催することは多大な利点を生み、大会に定期性をもたせることが必要でしょう。「空手の殿堂」「空手大学」にはディズニーランドのようなソフト面の発想が大切で、沖縄空手を世界に広め、メッカにするために、カリスマ的なものをつくらねばならないと思います。経済界が沖縄空手発展のためにできることは年に一度の空手道世界大会を開催するなどの「仕組みづくり」。世界的大会へと引張っていけるよう努めることが、私たち経済人の最大のテーマになると考えています。

「外国人から見た空手文化」 C.ルコプロス氏 私が生まれ故郷のギリシャからニューヨークに移住 してきた14歳の時、友人から「あなたも空手を始めたら」と言われ、それ以来私と空手のつきあいが始まりました。

そして多くの流派があることに驚きましたが、なかなかピンとくるものがみつかりませんでした。今から21年前の1969年に、松林流を見て「これだ」と感じる

ものがあり、平敷善功先生の門下生になりました。そ してその10年後に私は自ら型のナショナルチームを組 織し、1980年、スペインで催された「第5回世界空手 道大会」にアメリカ代表で出場しました。私は、1・ 2回戦を突破しましたが、3回戦の直前に失格の通知 を受けました。私が演武した泊のパッサイを、競技リ ストにあるパッサイとは認められないというのです。 私は失意のまま帰国し、沖繩の型が競技種目として認 めてもらえなかったことを説明するしかありませんで した。1982年の「第6回世界大会」では、ある国際審 判院に"あなたは一体、どの流派を習っているのか" とたずねられました。彼は私の型を見たことがないと いうのです。私は茫然とし、「これまで何をしてきたの だろう」と自問しました。そこで、沖縄の空手がどん なものなのか、自分自身の目で確かめようと沖縄へ来 ました。13年かけて積み上げた空手の鍛練をあきらめ るか、それとも続けていくかを、沖繩の空手を見てか ら決めようと思ったのです。

沖縄訪問は私の人生で忘れられないものになりました。朝早くから精力的に練習を行い、多くの道場を見学しました。豊かな自然や踊り、食事など経験するものすべてが私を沖縄のとりこにしました。島のいたるところで行われている空手は、沖縄文化として定着しています。私はすぐに「これが私の習いたかったものだ」と、修業を続ける決心をしました。1985年に再度アメリカ・チャンピオンになった私は、アメリカを離れて、現在は沖縄で活動しています。

日本本土の空手は沖縄から普及してきたものです。 日本の諸流派は今一度、原点に戻って沖縄の空手をしっかりと学んでほしいと思います。私は多くの人々が沖縄で修行を積むことを望んでいます。なぜなら、それが沖縄の空手が世界各地に正しく普及する、唯一の道だと思うからです。

フロア

フランス・知 念 賢 裕氏 空手プームが起こっているヨーロッパでは、約17万 の空手人口を誇り、その約10%が競技空手を習って

人の空手人口を誇り、その約10%が競技空手を習っています。私は14年前からフランスで空手を教えているが、沖縄流で教えたら生徒が2人に減ってしまいました。東洋と西洋の思想の違いが指導の困難さを生んでいると思う沖縄の歴史や文化を伝え、理解してもらいながら指導する必要があると思います。

メキシコ・大 浦 敬 文氏 公式の競技では主催者が指定する型以外は失格とな るルールがあります。だから、キャサリンさんがスペインで失格になったのはキャサリンさんの責任というより、指導者やアメリカの組織力が弱かったからだと思います。

世界の中では、沖縄の空手が地元の認識より有名プランドとしてとらえられており、沖縄のなかでの意識との間にズレが生じてきます。だからこそ、まずは国際大会を開いて内外の認識を統一したほうが周囲の意識も高まるのではないでしょうか。

10. 世界のウチナー展

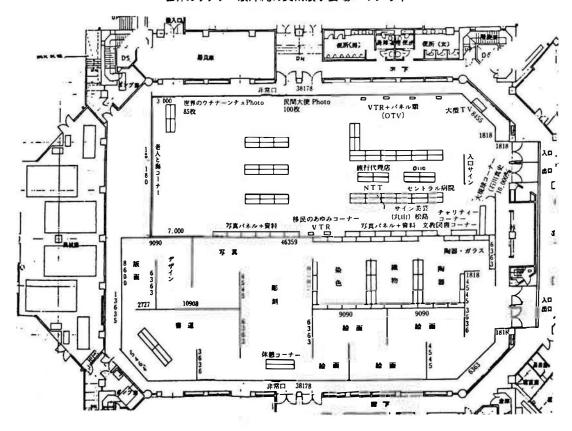
海外移住の歴史は、沖縄のもうひとつの歴史。世界のウチナー展では、海外移住に関する歴史と沖縄経済との係わり、現在の状況などを、上映・展示した。 また、国際電話コーナーを設け具体的なコミニュケーション活動への援助も行った。

- (1) 日 時 平成2年8月24日缴~26日(日)
- (2) 場 所 宜野湾市立体育館
- (3) 主 催 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 共 催

沖縄テレビ

(4) 世界のウチナー展各コーナー
世界のウチナーンチュ写真展コーナー
民間大使紹介コーナー
「世界のウチナーンチュ」 VTR上映コーナー
移民のあゆみコーナー(写真パネル・資料展示)
石川真央・「大琉球写真帳」コーナー
沖縄関係図書コーナー
映画「老人と海」コーナー
電話機のあゆみコーナー(NTT)
無料電話サービス、案内・相談コーナー(OIIC)

世界のウチナー展沖縄の美術展示会場レイアウト



11. 沖 繝 の 美 術 展

「沖展」の歩みは、ウチナーンチュの魂を鼓舞し続けてきた戦後の沖縄の芸術活動の足跡でもある。成長期から、世界へはばたく発展期を迎えた沖縄画壇の歴史を「沖展」の代表作の歩みとして、これを一堂に展示し、故郷のたくましいエネルギーを世界のウチナーンチュにアピールした。

- (1) 日 時 平成2年8月24日坳~26日(日)
- (2) 場 所 宜野湾市立体育館
- (3) 主 催 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 共 催 沖縄タイムス社

沖縄の美術展・出展者リスト 絵 画 うたたね 赤嶺正則 清ら島 安次富長昭 はるらんまん 安次嶺金正 白い基地 安谷屋正義(故) 装 石嶺伝郎 夏の海辺 稲嶺成祚 あけくれ ウエチヒロ 旗頭持ち 浦添 健 ダムのある風景 浦崎彦志 フラメンコ 大城皓也(故) 風景のなかで 大浜英治 壺屋風景 大嶺政寛(故) 黄山白流 奥原崇典 民話の世界 喜友名朝紀 女たち'80 喜久村徳男 残月 儀間朝健 獅子のたわむれ 金城安太郎 サンゴ礁のある海 具志堅誓謹 黄色い帽子 久場とよ ピックパウンド 佐久本伸光 太陽の島 座波政秀 壺屋褒 島田寛平(故) さとうきびの山 下地明増

樹映 下地寬濱 マンダラ象形珊瑚礁の島 城間喜宏 世迎え(ユーンカイ) 新城 剛 Red(Aka) 末吉安久(故) 楽園 砂川喜代 勝連の海 玉那覇正基地(故) 街から街へ 鎮西公子 岩切場 津山 彬(故) 時 照屋万里 作品88 渡慶次真由 祈り 当山 進 視 中島イソ子 琉装の女 名渡山愛順(故) 夕焼け 南風原朝光(故) 陽春 治谷文夫 作品87-1 比嘉武史 水辺の光景 宮里 顕 R街通り 宮城健盛 作品90 宮良信成 貝の碑 森田永吉(故) 山あいの村 屋良朝春 風景 安元賢治 窓辺の静物 山里昌弘 食習慣の消長について 山元恵一(故) 奏・寂鳥 与儀達治 求不得苦ING 与久田健一

版画 漁 客舍場正一 呪文 瑞慶山 昇 Landscape '90-1 知念秀幸 民家 普天間 敏(故)

デザイン ポスター・グラフィックアート展(A) 大城康伸 作品'89-B 翁長自修 沖縄の将来像 岸本一夫 キャンペーンポスター 高島彦志 知念秀幸シルクスクリーン展ポスター 知念秀幸 ポスター「You are welcome」 宮城 祥 SPACE GRAPHIC '90 山田栄一 たこあげ (宮古) 与那覇 勉 彫刻

志麻子 一年生 新垣幸俊

ポーズをする背年のトルソ 上原隆昭

舞 具志堅宏清

ポシェット 崎枝静子

善勇君 高端善昇

老母像 玉那哥正吉(故)

ゆたかなる明日へ 津波古 稔

小春日和 當間 勲

ポーズする少女 友知雪江

シンドゥ 富元明雄

猫 長嶺よし

海の精 西村貞雄

レイ 宮城哲雄

写真

心 魂をこめて 上江洲清徳

琉装 上地安隆

海人(ウミンチュ) 大城信吉

アシャゲの遊び 親泊康哲

はた織 佐久川政功

紺碧の海 玉城哲夫(故)

木遗行列 平良正一郎

ピーグの里 津野力男

石門(崇元寺) 渡久地政一

野に咲く 豊島貞夫

野点 備瀬和夫

島の夏 平井順光

浜比脳の夏 普天間直弘

竹宮島の種子取祭 前原基男

三線店 水島源晃

二十日正月(はちかしょうがち) 森幸次郎

夏雲と羽地内海 山川元亮

老婆 山田 寛

机道

秋静天地間 新垣隆優(故)

衆島高飛盪 新崎新太郎(故)

春望 新城弘志

独楽 泉 朝信

冨士山に題す(程順則詩) 糸洲朝城

退實有語 糸衛篤順

勝湖舟座右の銘 伊良波長幸(故)

脊江花月夜 上原彦一

漢詩 大城 伦

無可無不可 我容屋秋正

名题程順則詩 南郊麥浪 我喜屋汝揖

菜根譚 圣宫城国弼

杜社詩 定歲実勇

琉球国王殿前の鎌名 島 耕爾(故)

寬雲抱幽石 島袋光裕(故)

かぎやで風 砂川米市

良寛の詩 下地武夫

五色の废雲 謝花雲石(故)

七絶二首 高良弘英

七言絶句二首 髙良房子

松竹梅 茅原善元

漢詩 絶句 当間 裕

花 費平信則

名談親方 漢詩 波名喜 清

涼 仲本朝信

張籍詩・他二首 仲村信男

髙青邸七絶二首 登川正雄

相歓有尊酒 玻名城泰雄

正気の歌 宮城久一

雄飛 宮城政夫

加那よ天川 盛島高行

漢詩 屋我嗣幸

高貴邸詩贈胡校街奎 吉塞弘裕

工芸

染織

八重山上布 新垣幸子

ひゃくな うらしろ ふけぱ―おもろ1258― 安藤順子

無題 大城志津子(故)

仰甲 大城カメ

琉球絣壁上布 大城誠光

琉球絣生紬 大城廣四郎

癿甲 大城消栄(故)

琉球絣駒上布 大城一夫

飾り布 祝蘭恭子

山波風景文梯 城間栄喜

イジュの花 城間栄順

無題 平良敏子

久米島紬 玉城カマド

水辺に鶴と雲に花卉文様紅型 玉那刷道子

松皮に松竹梅文様紅型 玉那刷有公

飾布 多和田淑子

干網に菊葵文 渡嘉敷貞子(故)

芭蕉にとんぼ (両面染め) 藤村玲子

木綿織着物藍染「LOVE」 真栄城與茂

駒撚織着物 藍染 クジリゴーシ 真栄城喜久江

着尺 宮城里子 首里花織 宮平初子 芭蕉布地紅入藍型着物(沖縄瓦文) 屋宜元六 織物 読谷村織着尺 与那嶺 貞 首里花織タピスリー ルパース・ミヤヒラ吟子

陶器

花瓶 新垣栄三郎(故) クワデーサー (花瓶) 新垣栄世(故) 彼岸 新垣 勲 花紋大壺 新垣 修 魚文皿 新垣 勉 飴釉牡丹彫花瓶 上江洲茂生 海老魚文花瓶 金城次郎 唐草文大皿 金城敏男 透し彫唐草壺 小橋川永弘(故) 赤絵花瓶 小橋川永昌(故) シーサー 小橋川永仁(故) 魚文花瓶 小橋川 昇 アンピン 島 常信 獅子・電気スタンド 島袋秀栄 窯変大花瓶 島袋常明 流し大皿 島袋常警 迎へ獅子(対) 高江洲盛良 アメ釉抜弱瓶 照屋佳信 ウフアンダガーミ 山内栄一 玉抱親子獅子 湧田 弘

漆器

朱漆山水図堆錦食篭 伊波秀正 鳥文背貝塗り干し菓子盆 上間秀雄 朱漆菊金唐草癿甲東道盆 荔手納恐勇 沈金彫(猫) 金城唯暮 黑漆山水図堆錦硯筥 古波鮫唯一 琉球玩具 崎山嗣昌(故) 朱塗魚紋堆錦文庫 新城安傑 螺鈿宝石箱 前田孝允 孝徳忠勲 松田 勲

ガラス

琉球泡ガラス花器 稲嶺盛吉 サラダポール 泉川寛勇 水盤 大城孝栄 花器 (智能) 平良恒夫

12. ミュージック・コンサート

世界各国からやってくるウチナーンチュの二世、三世と、県内外のヤング層、ヤンクアダルトとの音楽を通じての交流を目指し、トップミュージシャンによるエキサイティングなミュージックコンサートを開催した。

(1) 日 時 平成2年8月26日(日) 15:00~17:30

(2) 場 所 沖縄コンペンションセンター劇場棟

(3) 主 催 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 共 催 琉球放送

ミュージックコンサート プログラム

14:00 開場 14:30 開演

14:35 DIZZY ライブ

15:00 DIZZY 終了

15:15 仲村知夏 ライブ

15:45 仲村知夏 終了

16:00 配美 ライブ

16:45 配美 終了

17:00 全員へのインタピュー 終了

ミュージックコンサート 出演者プロフィール

DIZZY (ディジー)

1986年結成された、女性ボーカルとギター、ベース、ドラムスを交えた4人編成のロックグループ。米軍基地内クラブでのライブ活動を皮切りに、沖縄県各地で精力的にコンサートを行い、地元ファンの熱烈な人気を得る。1987年のヤマハ・バンドエクスフロージョン沖縄大会優勝をはじめ数々の音楽賞を受賞。1989年にはレディースロックコンテスト全国大会でグランプリを獲得。ハードロックからバラードまでこなす幅広い実力が認められて、1990年10月CBSソニーよりレコードデビューする。

仲村知夏

1971年、那欄市生まれ。幼い頃から歌手をめざしてレッスンを受け、1988年3月、シングル「好きさ」で芸能界にデビューする。抜群の歌唱力とキュートなルックス、明るいキャラクターで久々の大物と騒がれ、メガロポリス音楽祭最優秀新人賞をはじめ、FM東京リスナーズグランプリ、TBS日本レコード大賞部門賞など88年の新人賞を総ナメにする。天性のリズム感を生かしたロック系のポップで安定した人気を持ち、最近では作詞作曲も手掛けて実力派への道を歩み出している。

附美

1965年生まれ。宜野湾市出身。音楽家の父から英才教育を受けて育ち、1984年松任谷由美・作詞作曲の「愛にDESPERTE」で歌手デビュー。たちまちスターダムにのり、アルバムも爆発的にヒット、清楚な魅力と確かな歌唱力で、大学生を中心に幅広い人気を得る。1988年にはアメリカ初シングル「Special of Light」を発売。ビルボード誌で最高14位にランクされる。最近では作詞作曲の他にイラストなどの創作にも意欲的で、マルチタレントよりを発揮。来春からアメリカでの生活も予定している。

.

13. ワールド・ウチナーンチュ・ジュニア・サミット

海外から、次の時代を担う背少年(ウチナーンチュ)が集い、それぞれの国の生活環境を越えた若いエネルギーによる「交流と連帯」を語り合うシンポジウム。 沖縄の文化と心を未来へと伝える。

(1) 日 時

平成2年8月25日(土) 10:00~12:00

(2) 場 所 沖縄コンペンションセンター大会議室

(3) 主 催 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 ワールド・ウチナーンチュ・ジュニア・サミット 実行委員会

90'8月22日 (水)

日	程	事 業 内 容
11:10~11:20	集 合	海外参加者集合 場所:県庁舎県民ホール
11:20~11:40	移動	徒步
11:30~12:00	受 付 旅費支給 報償費支給	歓迎レセプション参加者受付 海外参加者の保護者へ旅費支給32人(12ケ国) ホームスティへ報査費支給32人
12:00~14:00	歓迎レセプション (昼食会)	海外ジュニア・サミット参加者(12ケ国)32人
14:00~17:00	移 動 (自由)	
17:00~18:00	集 合	場所:県庁舎県民ホール
18:00~21:00	前夜祭パレード	場所:国際通り(県庁県民ホール〜リウボウ〜壺屋小学校) 1. 結団式セレモニー 挨拶 (大会長他) 2. 演舞ポイント設置 3. パレード
21:00~22:00	解散	場所:壺屋小学校 出迎え

90'8月23日 (木)

(3)

程	事業內容
セレモニー集会	ホストファミリー 沖縄コンペンションセンター受付まで送る
セレモニー受付	場所:沖縄コンペンションセンター展示棟
万国津梁の鐘 除辞式・打鳴式	場所:屋外鎖楼 1. 主催者挨拶、世界のウチナーンチュ大会実行委員会会長 2. 経過報告 3. 除 森式…大会長、国外代表 4. 打鳴式…ジュニア・サミット参加者 5. 展示棟入場
移動	徒步
セレモニー式典	場所:沖縄コンペンションセンター展示様 1. オープニングプロローグ…映像と音楽 2. 式典挨拶(大会長他) 3. 民間大使認証式記念メダル、認証状贈呈 4. 特別招待者紹介
変換	レセプション会場へのどんでん変換
レセプション	場所:沖縄コンペンションセンター展示棟 1. 挨拶(大会長他) 2. 世界各国からの出演者によるアトラクション 3. 民間大使紹介 4. ピュニェスタイルの料理
解散	解散集会場所へホストファミリー
	セレモニー集会 セレモニー受付 万国津梁の籍 除幕式・打鳴式 移動 セレモニー式典

90'8月24日(金)

...

日	程	事 業 内 容
8:00~8:30	集 合	那駅市近郊集会場所、県庁舎県民ホール 海外ジュニア・サミット参加者32人 県内ジュニア・サミット参加者8人
8:30~9:00	移 動	大型バス1台
8:30~9:00	集 合	宜野湾市近郊集合場所、沖縄コンペンションセンター
9:00~9:30	移 動	大型バス1台
9:30~10:30	琉球村見学	読谷村「琉球村」 Tel: 098-965-1234 1. ハブとマングースの対決 2. サーターヤー 3. 焼き物
10:30~11:30	移動	大型パス 1 台
11:30~12:30	昼 食	場所:丸隆ソバ(名護市) Tel:0980-52-4624
12:30~13:05	移 動	大型パス 1 台
13:05~14:50	国営沖 和 海洋博記念 公園見学	1. 歓迎の挨拶(仲里全輝常務理事) 2. 専用マイクロバス 2 台に見学(水族館→熱帯ドリームセンター) Tel:0980-48-2741
14:50~16:00	移動	大型パス1台
16:00~18:00	ピーチパーティー	場所: ムーンピーチ 1. パーペキューパーティー 2. コーディネーター主催による各種ゲーム 3. 自由交流
18:00~18:40	移 動	大型パス1台
18:40~18:45	解散	場所:宜野湾市近郊沖縄コンペンションセンター
18:45~19:30	移 動	大型パス1台
19:30~19:35	解散	場所:那覇市近郊県庁舎県民ホール

90'8月25日 (土)

日	程	事 業 内 容
8:30~9:00	受 付 (ホームスティ里親同伴)	場所:沖縄コンペンションセンター会議棟大会議室 海外ジュニア・サミット参加者・・・・・・31人 海外ジュニア・サミット保護者・・・・・31人 ホストファミリー・・・・・・・・・・・・・31人 県内参加者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
9:00~10:00	リハーサル	場所:会議棟 大会議室
9:30~10:00	県内一般参加者受付	場所:会議棟 大会議室 県内一般参加者200人、整理券持参
10:00~12:00	ジュニア・サミット	場所:会議棟 大会議室 1. 挨拶、ジュニア・サミット会長、ウチナーンチュ大会副会長、来實 2. ナショナルスピーチ大会 (各国代表者) 3. 交流会 4. おきなわ わらべうた
12:00~	県内一般参加者解散 (自由)	各種イベント自由観覧
12:00~13:00	ランチパーティー (昼食会)	場所:劇場棟ラウンジルーム
13:00~17:00	自由 (解散)	各種イベントの自由観覧(解散の際はホストファミリー同伴)

ワールド・ウチナーンチュ・ジュニア・サミット プログラム

- 1. オープニング
- 2. 開会あいさつ

園場幸一郎 ワールド・ウチナーンチュ・ジュニア・サミット実行委員会会長

3. 主催者あいさつ

宮城 宏光 沖縄県副知事 世界のウチナーンチュ大会実行委員会副会長

- 4. ジュニア・サミットのメンバー紹介
- 5. 各国代表スピーチ
- 6. トラディショナル・ダンス
- 7. 沖繩わらべ歌教室&ウチナーグチ講習会
- 8. 人形劇
- 9. 交流会
- 10. 沖縄代表あいさつ
- 合唱――「フレンド・アプロード」
 終了

90'8月26日(日)

日	程	事業 内容
11:30~12:00	受 付	サヨナラパーティ参加者受付、(ホストファミリー) 場所:沖縄コンペンションセンター 劇場棟ラウンジルーム
12:00~14:00	サヨナラパーティー	場所: 沖縄コンベンションセンター劇場棟ラウンジルーム 海外ジュニア・サミット参加者(11ヶ国)31人 海外ジュニア・サミット参加者保護者(11ヶ国)31人 ホストファミリー 62人 計 124人 司 会・通訳 1. 開会の辞 2. 主催者挨拶 3. ジュニア・サミット参加者スピーチ 4. ジュニア・サミット保護者挨拶 5. ホストファミリー代表挨拶 6. 懇親会 7. 記念品贈呈 8. 閉会の辞 9. ジュニア・サミット参加者を保護者引き渡し
14:00~17:30	自由	各種イベント観覧
(15:00~17:30)	ミュージックコンサー ト	場所:沖縄コンペンションセンター劇場棟(自由観覧)
17:30~18:00	集 合	フィナーレ参加者集合
18:00~20:30	フィナーレ	場所:沖縄コンペンションセンター展示棟 1. 挨拶(大会長他) 2. アトラクション 3. カチャーシー大会 4. ていんさぐぬ花合唱 5. 花火大会への参加
20:30~	解散	

氏 名	国 籍	Age	里 親
1.山口 エミ	U.S.A.	14	加賀美 正明
2. Mika Scott	U.S.A.	16	平良 玄照
3.新垣 健一	U.S.A.	16	長嶺 光子
4. 興後 祐子	U.S.A.	16	佐久田 朝裕
5.名荔原 美由紀	U.S.A.	16	宮平 建雄
6.安肌レーリン・トキ	Hawaii	13	志良堂 清宗
7.石川 シャノン	Hawaii	17	具志堅 宗祐
8. 以陽 美加	日本(Guam)	13	当銘 光政
9.ネルソン・パギント	Philippine	18	フィリピン協会
10.ジュリミーア・ディマフラオン	Philippine	16	ル 島袋
11. 辻本 広之	Canada	13	上原 英夫
12.藤田 明美	Canada	13	小平 武
13.宮平 ペードロ	Brazil	18	井上 朝昇
14.赤嶺 鉄矢	Brazil	17	吉田 茂

15.山城 エミ	Brazil	17	謝敷 宗光
16.宮城 忍	Brazil	17	豊里 勝一
17.大城 竹長	Brazil	16	知念 善信
18.内里 レイ子	Mexico	13	大浦 敬文
19.古波蔵 エリカ	Mexico	16	"
20.又吉 信輝	Argentina	18	島袋 末子
21.宮城エディス・マリアナ	Argentina	16	知名 ケイコ
22. 玉那柳 勝	Argentina	13	比嘉 マリア
23.堀川 カロリナ	Peru	17	小嶽 幸三
24.玉城 はなえ	Peru	14	具志堅 興吉
25.知念 泉	France	13	平良 利夫
26.喜瀬 濱子	Bolivia	18	
27.大城 美香	Bolivia	16	
28.崎浜 マリオ	Bolivia	14	
29.高橋 歩生	日本 (香港)	13	

(ホームステイリスト)

(ジュニア・サミット海外参加者リスト) Members of the Junior Summit

NOMBRE NAME	DIRECCION ADDRESS	TELEFONO TELEPONE	CUMPLEANOS BIRTHDAY
Cristian Tamanaha	Labarden 164 Bernal Buenos Aires C.P.(1876) ARGENTINA		29/08 29 de agosto
Fabian Matayoshi	Balcarce 115 San Martín Buenos Aires C.P.(1650) ARGENTINA	752-9022	28/01 28 de enero
Mariana Miyagi	Petckovic 5027 Caseros Norte Buenos Aires C.P.(1678) ARGENTINA		09/12B' 9 de diciembre
Nadia Emi Yamashiro	Av. Carlos Gomes 279 V.Palmares Sto Andre São Paulo BRASIL	440-9263	21/08 21 de agosto
Francis Tetsuya Akamine	Rua Biguaçu 144 V.Carrão São Paulo-SP Cep 03446 BRASIL	295-4338	21/07 21 de julio
Alice Shinobu Miyagi	Rua Buquira 368 Casa Verde São Paulo-SP Cep 02522 BRASIL	265-7246	10/08 10 de agosto
Pedro Abe Miyahira	Rua A peninos 336/58 Sao Paulo-SP Cep 01533 BRASIL	278-0370	26/03 26 de marzo
Roberto Takeyoshi Oshiro	Rua Nunes Balboa172 Vila Carrão São Paulo SP Cep 03446 BRASIL	941-6135	01/08 1 de agosto
Mauricio Yoshinori Une	Rua SA Ferreira 227/301 Copacabana RJ-Rj Cep 22071 BRASIL		
Mika Oshiro	Casilla 582 Colonia Okinawa 1 Santa Cruz BOLIVIA	0923-7129	08/01 8 de enero
Mario Sakihama	Casilla 272 Colonia Okinawa 3 Santa Cruz BOLIVIA		01/04 1 de abril
Nobuko Kise	Casilla 2006 Santa Cruz Calle Ricardo Mujia #94 Barrio Abaroa BOLIVIA	33-7392	10/04 10 de abril
Carolina Horikawa	Parque Almagro #146 Dpto 302 Jesus Maria Lima 11 PERU		28/07 28 de julio
Jennifer Tamashiro	Av. Pettit Thomans 2180 Lince Lima PERU	71-1093	29/04 29 de abril
Reiko K. Torres Uchizato			19/09 19 de setiembre
Erika Kohagura	Playa Hornos 552 Col. Marte C.P. 08830 Mexico D.F. MEXICO	579-4106	19/11 19 de noviembre
Hiroyuku Tsujimoto	5145 Laurel S.T. Burnaby B.C. CANADA	294-0518	04/01 4 de enero
Pauline Fujita	758 Pebble Crt. Pickering Ont L1V 3P3 CANADA	1-416-8316190	26/06 26 de junio

NOMBRE NAME	DIRECCION ADDRESS	TELEFONO TELEPONE	CUMPLEANOS BIRTHDAY	
Amy Yamaguchi	112 Elmer Ave. Hamden, Connecticut 06514 U.S.A.	387-2469	24/11 24 de noviembre	
Yuko Yogi	4049 Regency Orange CA 92667 U.S.A.	(714)998-6714	27/12 27 de diciembre	
Kenichi Arakaki	2571 Tahoe Ale Hayward CA 94545 U.S.A.	(415)732-0618	20/06 20 de junio	
Kelly Miyuki Nakahara	15911 Garnet St. Westminster CA 92683 U.S.A.	(714)898-4123	17/08 17 de agosto	
Mika Scott	699c Birney Highway Aston,Pennsylvaia 19014 U.S.A.	(215)558-0510	02/06 2 de junio	
Shannon Ishikawa	1241 Pulehy St.Honolulu Hi 96825 HAWAII U.S.A.	(808)395-1495	30/12 30 de diciembre	
Rae Lynn Asato	3020 Aia Napuaa P.L. Apt.703 Honolulu Hl 96818 Hawaii U.S.A.	836-5620	11/07 11 de julio	
Mika Kayo	223 Calamendo Lane Dededo Guam 96912	(671)649-6598	25/11 25 de noviembre	
Nelsom Pagminto	127 F Blumentritt Mandaluyog, Metro Manila PHILIPPINES	78-9613	24/05 24 de mayo	
Joerimiah Dimaenlangan	3316 Gen.T.De Leon Valenzuela Metro ManilaPHILIPPINES	85-2897	06/06 6 de junio	
Ayumi Takahashi	19-B Lu Shan Mansion Tai Koo Shing Hong Kong	568-1627	14/02 14 de febrero	
Izumi Chinen	48 Rue Chevee 95800 Cergy St. ChristopheFRANCE	30-322346	12/06 12 de junio	

(ジュニア・サミット県内参加者リスト)Junior Summit Menbers from Okinawa

NOMBRE NAME	DIRECCION ADDRESS	TELEFONO TELEPONE	CUMPLEANOS BIRTHDAY
Mikiko Ōshiro	637 Ganeko, Ginowan-city, Okinawa JAPAN	098-898-6611	
Helen Kinjō	3-30-5 Isa, Ginowan-city, Okinawa JAPAN	098-898-2351	
Kazunori Nakazato	3-21-2 Ishimine-chō, Shuri, Naha-city Okinawa JAPAN		
Ryōko Ōshiro	2-7-20 Ōyama, Ginowan-city, Okinawa JAPAN	098-897-3541	
Kazuyuki Sakuma	2-19-19 Yamauchi, Okinawa-city, Okinawa JAPAN	098-932-7127	
Runa Tamashiro	Honjo Apartment 205 217 Takahara, Okinawa-city, Okinawa JAPAN		

NOMBRE NAME	DIRECCION ADDRESS	TELEFONO TELEPONE	CUMPLEANOS BIRTHDAY		
Kenyo Tokeshi	289-3 Nagata-aza, Ginowan-city, Okinawa JAPAN				

(ジュニア・サミットスタッフ) Staff of the Junior Summit

NOMBRE NAME	DIRECCION ADDRESS	TELEFONO TELEPONE	CUMPLEANOS BIRTHDAY
Kaneshima Yasushi	3-3-1 Tomari Naha-city Okinawa JAPAN	098-863-5319	01/09 1 de setiembre
Iha Masanao	1-1-17 Kubota Okinawa-city JAPAN	098-932-5103	30/12 30 de diciembre
Fukuhara Miki	1500-5 Oroku-Aza Naha-city 901-01 JAPAN	098-857-2488	01/03 1 de marzo
Kuniyoshi Kaoru	Oyama Koso Jutaku 709 Ginowan-city Okinawa JAPAN	098-897-4606	21/01 21 de enero
Miyagi Midori	2-8-43 Matsuo Naha-city Okinawa JAPAN	098-867-5222	18/10 18 de octubre
Tanizoe Jina	94-2 Maehara Ginowan Okinawa JAPAN	098-897-3257	02/02 2 de febrero
Marcela Tamanaha	2-6-16 Nishi Machi Yamashiro Apato 201 Naha-city Okinawa JAPAN	098-861-4095	09/01 9 de enero
Nekota Chisato	6-17-5-208 Shirakawadai Sumaku Kobe-city 654-01 JAPAN	078-794-5382	14/03 14 de marzo
Ulvog David	Kopa Nakasone 203 Noborikawa 2407-1 Okinawa-city 904-21 JAPAN	098-939-4282	04/06 4 de junio
Kanagusuku Gabriela	Shuri Tobaru 1-27-3 Mitsu Haimu 405 Naha-city 903 JAPAN		21/12 21de diciembre
Tomiyama Kanoko	1-9-43 Matsuo Naha-city 900 Okinawa JAPAN	098-867-5691	08/07 8 de julio
Ozawa Kumi	334-43 Nakama Urasoe-city Okinawa 901-21 JAPAN	098-878-5108	26/09 26 de setiembre
Zukeran Naoko	2282-31 Inamine Ozato-son Okinawa 901-12 JAPAN	098-945-5726	03/02 3 dê febrero
Shiroma Hiroe	393 Kanegusuku Haebaru Town 901-11 Okinawa JAPAN	098-829-2763	14/09 14 de setiembre
Yagi Hisae	303-3 Akamichi Gushikawa-city Okinawa JAPAN	098-973-5418	23/09 23 de setiembre
Maeara Naoto	222-2 Ginowan-city Nagata Okinawa 901-22 JAPAN	098-893-6808	31/08 31 de agosto

14. 記念ゲートボール

各国から参加するウチナーンチュを交え、市町村代表とのゲートボール親善試合を通して友好と交流を深めるとともに、将来ウチナーンチュによる世界大会へと継続してゆく足がかりとした。

(1) 日 時

平成2年8月25日(土)・26日(日)

(2) 場 所

宜野湾市営グランド

(3) 主 催

世界のウチナーンチュ大会実行委員会

主 管

沖縄県ゲートポール連合

後 援

中部地区GB公認審判員連盟/那駅地区GB公認審判員連盟/南部地区GB公認審判員連盟/ 宜野湾市ゲートポール連合

特別協賛

株式会社ムーンピーチ

協替

琉球ペプシコーラポトリング株式会社

福山商事株式会社

協力

(4) 実施要綱

参加資格

県外・国外のゲートポール愛好者(但し、県内チームについては沖縄県GB連合の推薦したチームとする。)

参加チーム数

120チーム

チーム構成

チームは監督1名・競技者5名以上7名以内をもって構成する。

チーム編成

年齢・性別の制限はなしとする。

競技規定

競技並びに審判は、MH日本ゲートポール連合公式ゲートポール競技規則1989による。

競技方法

第1日目/予選三者リーグ戦と各パート勝者による 決戦トーナメント戦

第2日目/決勝トーナメント戦・第1日目敗者による親善トーナメント戦

表 彰

本大会・親善大会とも上位4チームを表彰します。

参 加 料

無料

(5) 競技運営要項

- 1. コートの大きさは、縦15cm・横20cmとする。
- 2. 打順の番号表示布等は、主催者が準備するものとする。
- 3. 監督腕章は各チームで用意すること。
- 4. スティックは参加者が持参するものとする。
- 5. 大会使用球は主催者が用意する。
- 6. 予選リーグ戦の組合せ及び先攻、後攻は主管団体 にて決定する。
- 7. 決勝トーナメント戦の組合せは主管団体にて決定する。
- 8. 1日目敗者による親善大会の組合せは、監督抽選 による。
- 9. リーグ戦の順位決定方法は、次の順序による。 (1)勝 負 (2)得失点差 (3)対戦結果 (4)総得点数 (5)競技規則第4章第5条第3項2および3による第1 ゲーム通し。
- 10. リーグ戦において棄権試合があった場合は、残り チームの対戦結果にて代表チームを決定する。
- 11. 競技の没収があった場合は、勝ちチームに 8 点を 与え得点は 8 対 0 とする。
- 12. 雨天決行とする。
- 13. 受付は、8月24日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日
 日

(6) 参加チーム

国 名	チー	ム名
ポリピア	ポリも	: ア A
	"	В
	"	С
ペルー	南 風	原町
	北中	城 村
	沖 #	क्तं म
	宜 野	座 村
	名高	坡 市
		頁 村
プラジル		利 県 人 子会 1 組
	"	2 組
	"	3 組
	"	4組
	"	、 5組
	"	6 組
	"	7 組
	"	8組
	"	9組
	"	10組
	"	11組
	"	12組
	"	13組
	"	14組
	"	15組
	"	16組
	"	17組
ハワイ	ハワ	イ A
	"	В
	"	С
	"	D
	"	E

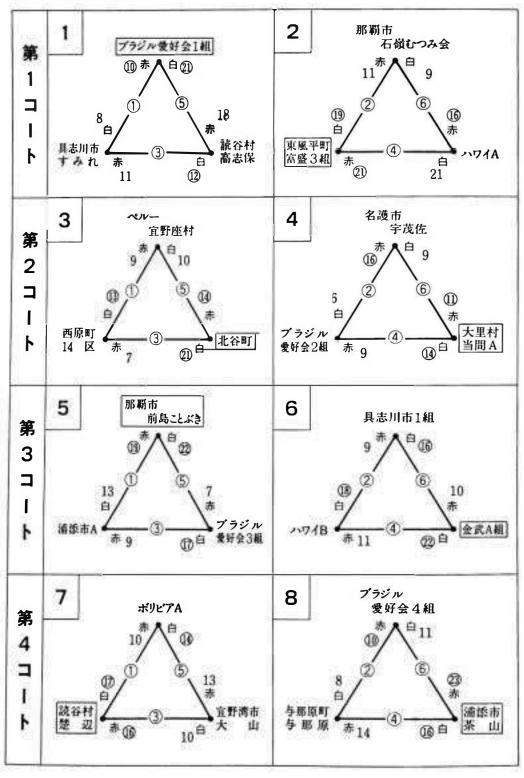
国 名	チーム名
アルセンチン	アルゼンチンA
	<i>"</i> В
	" С
	" D
大阪府	大阪大正区若水会
市町村名	チーム名
今帰仁村	玉 城
	竹 馬
本部町	八重桜
名護市	星 部
	許 田
	宇 茂 佐
	書 瀬
	宮 里
金武町	金武A組
	" B 組
宜野座村	宜 野 座
石川市	前原愛好会
嘉手納町	_品 手 納
読谷村	高 志 保
	楚 辺
	吉 _呂 名
	波 平
北谷町	北 谷 町
	北谷町A
	" В
	" C
具志川市	すみれ
	高江洲成人会
	具志川1組
	" 2組

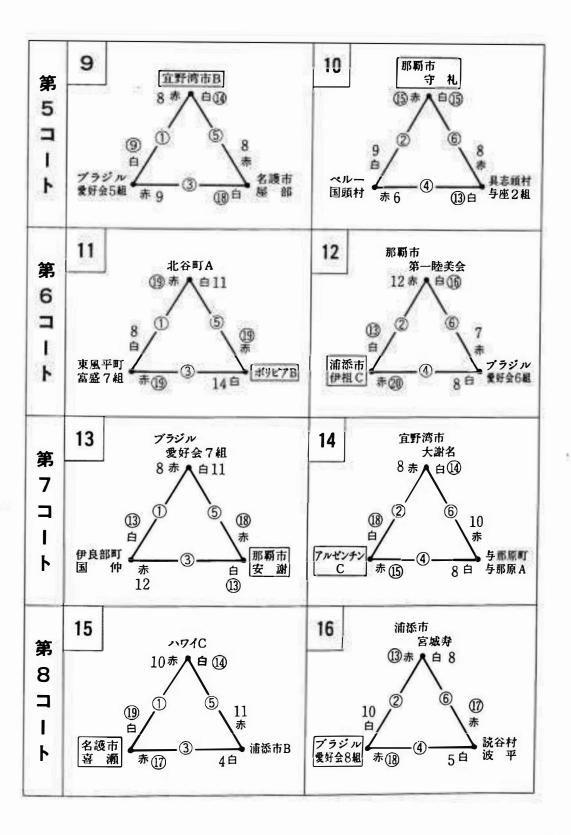
市町村名	チーム名
具志川市	具志川3組
	" 4組
沖縄市	城 前
宜野湾市	普天間三区
	喜友名老人クラブ
	真志喜かりゆし会
	大 山
	大 謝 名
	宜 野 湾 B
	長 田 C
勝連町	寅 和 会
与那城村	与 那 城 村
西原町	4 区老人クラブ
	14 区
浦添市	浦添市A
	<i>"</i> В
	茶 山
	グリーンハイツ
	伊 祖 C
	宮 城 寿
	牧港若松会
	小湾老人クラブ
	内間
	浅 野 浦
	前 田
那覇市	具 志 B
	那 覇 海 邦
	識名センターA
	и В
	武好友会
	安 謝

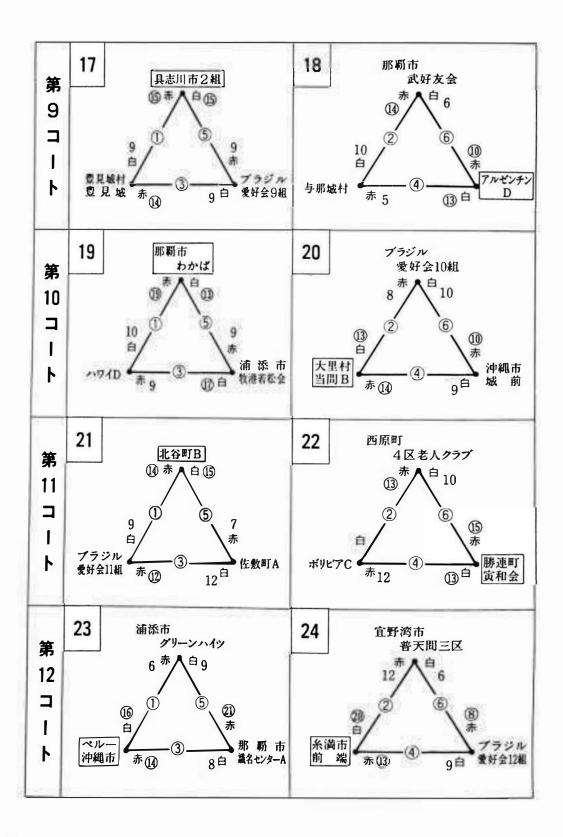
市町村名	Ě	チー	ム名	
那覇市	守			礼
	首	里平良	若作	了会
	前	島こ	とふ	き
	石	嶺む・	つみ	会
	識	ラブ		
	b	か		ば
	第	一陸	美	숲
与那原町	与	那	5	原
	与	那	原	Α
南風原町	津	嘉	í	山
豊見城村	豊	見		城
	伊	良		波
糸 満 市	前			端
	糸	満	漁	協
東風平町	野	原食	品	店
	富	盛	3	組
		"	7	組
	宜	次	:	Α
具志頭村	与	座	2	組
玉城村	富			里
佐敷町	佐	敷	(Α
		"		В
大里村	当	間		Α
		"		В
	大			里
平良市	宫	古	平	良
下地町	川			満
伊良部町	E			仲

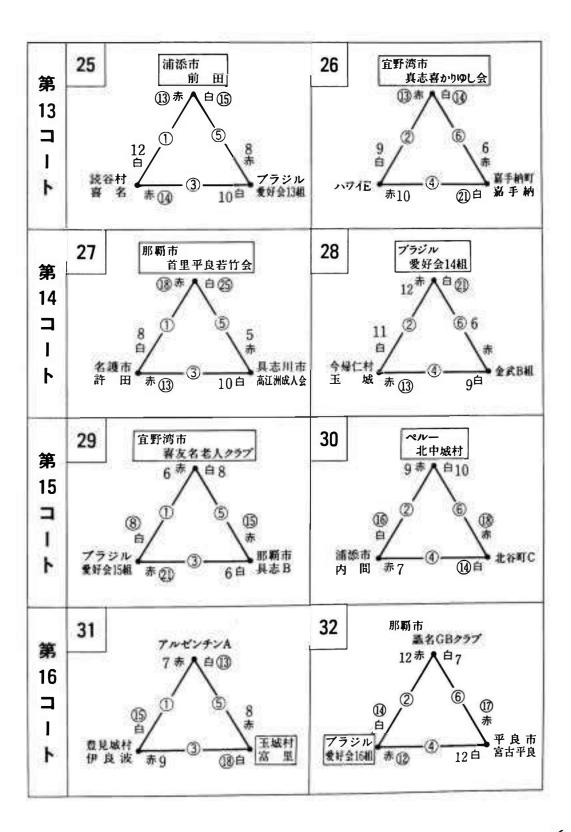
- (7) 世界のウチナーンチュ大会 記念ムーンピーチ カップゲートボール大会 開会式プログラム
- 1. 選手団集合
- 2. 選手入場
- 3. 開会宜言
- 4. 世界のウチナーンチュ大会実行委員会々長挨拶
- 5. 沖縄県ゲートポール連合会長挨拶
- 6. 来资挨拶
- 7. 競技上の注意
- 8. 選手宣誓
- 9. 事務連絡
- 10. 閉会通告
- (B) 世界のウチナーンチュ大会 記念ムーンピーチ カップゲートボール大会 閉会式プログラム
- 1. 選手整列
- 2. 成績発表
- 3. 表彰式
- 4. 講 評
- 5. 閉会宜言
- 6.解散

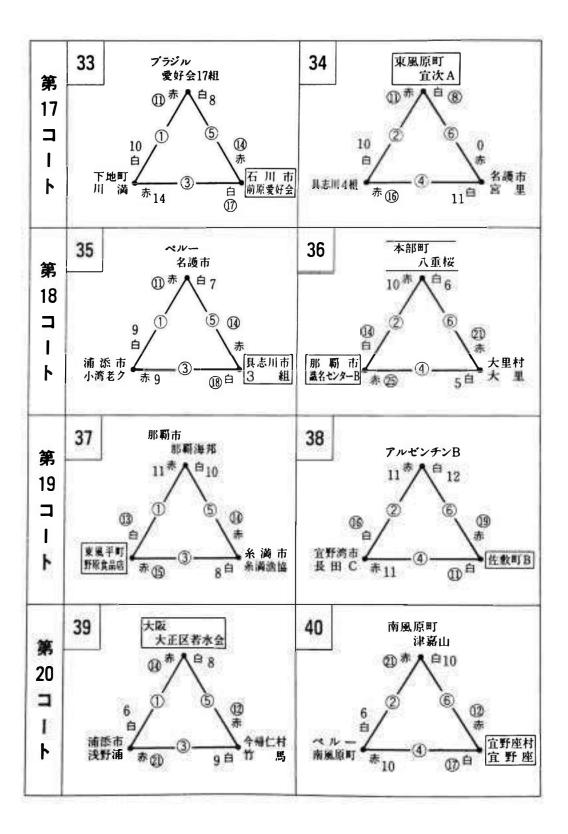
(9) 予選リーグ戦組合せ表











(10) 競技日程

53	1回目(8月2	25日)
試合	予定時間	備 考
1	10:00~10:30	
2	10:40~11:10	
3	11:20~11:50	子
4	12:00~12:30	1)
昼食	12:30~13:10	戦
5	13:10~13:40	
6	13:50~14:20	
7	14:50~15:20	決 勝
8	15:30~16:00	トーナメント戦
親寄大会抽選	16:00~16:30	104チーム

	2回目(8月)	26日)
試合	予定時間	備考
1	8:30~ 9:00	親
2	9:10~ 9:40	善大
3	9:50~10:20	会 ト
4	10:30~11:00	+
5	11:10~11:40	5
6	11:50~12:20	峻
昼食	12:20~13:00	
7	13:00~13:30	本大会
8	13:40~14:10	本 大 会 親善大会
9	14:20~14:50	準決勝戦
10	15:00~15:30	決勝戦

(川) 競技方法

(1) 各コートで 3 チームリーグ戦を行い、代表チーム が決勝トーナメント戦に進出する。

24

- (2) 予選リーグ戦、決勝トーナメント戦の組合せは、 大会事務局にて決定する。
- (3) 予選リーグ戦の先攻、後攻は大会事務局で決定し別表進行表のとおりとする。
- (4) 親善大会の組合せは監督抽選による。

(12)

トーナメント戦

優 勝 識名センター

2 位 前島ことぶき

3 位 具志川2組

リ 平良若竹会

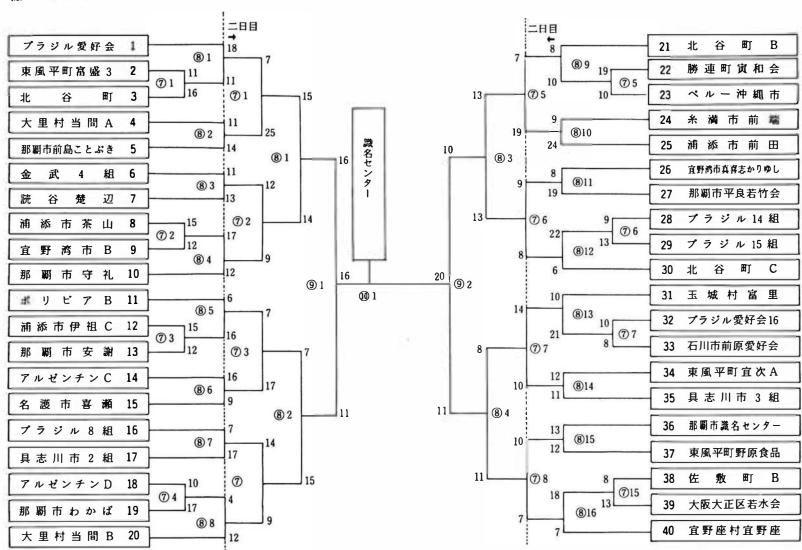
親善大会

優 勝 大里村大里

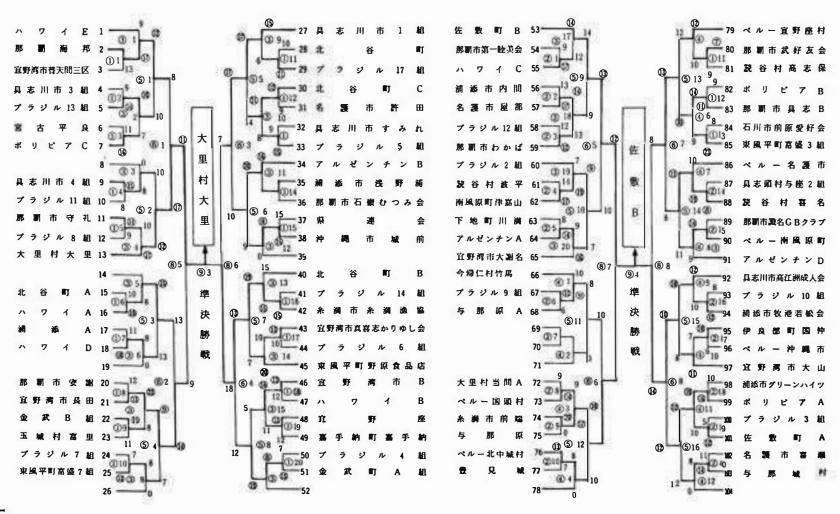
2 位 佐敷町B

3 位 糸満漁協

ル 具志川市高江洲成人会



(14) 親善大会組合せ表



15. 世界のウチナーバザール

世界各国の店舗がならび珍しい小物、スーペニール から物産品の数々が展示即売された。その他、各国の 味自慢コーナーも設営された。

多目的広場サイドの野外ステージでは、県内人気パンドによるロックコンサートはじめ、盛りだくさんの楽しいイベントが終日行われた。

- (1) 日 時 平成2年8月24日/金~26日(日)
- (2) 場 所 宜野湾市立多目的広場
- (3) 主 催 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 沖縄信販株式会社 主 管 OC共和国 世界のウチナーパザール運営委員会
- (4) 世界のウチナーバザール・オープニング 平成2年8月24日飴 AM10:15~10:30 司 会 ROKアナ

司会挨拶

- 1.世界のウチナーンチュ大会実行委員会 会長(沖縄県知事) 西銘順治
- 2.0 C 共和国首相 沖縄信販株式会社 代表取締役 森田恒勝
- 3. 海外代表 O C 共和国独立宣言 テレピッ子大統領&副大統領

テープカット

- 1.世界のウチナーンチュ大会実行委員会 会長(沖縄県知事) 西銘順治
- 2.0 C 共和国首相 沖繩信販株式会社 代表取締役社長 森田恒勝
- 3. 海外代表 プラジル経済交流団 顧問 宮城パウロ
- 4.ラジオ沖縄 代表取締役社長 古堅 厳
- 5.沖縄タイムス 専務 新川 明
- 6.フリーゾーン 理事長 末吉業信
- 7.物產振興会 理事長 佐久本政敦
- 8.チピッコ大統領 (琉大附属小学校5年) 国仲祥子

9.チピッコ副大統領 (補城小学校4年) 佐久川 顕 花火打ち上げ

化火打ち上げ風船打ち上げ

オープニングふれ太鼓 乙女椿

(5) ウチナーバザーステージプログラム 8月24日始

AM10:00~10:15

オープニングセレモニーゲイト

司 会 ROKアナ 生放送

挨 拶

- 1.世界のウチナーンチュ大会実行委員会
- 2.0 C 共和国首相
- 3. 海外代表
- 4.0 C共和国 独立宣言
- 5.チピッコ大統領・副大統領

テープカット

上記5名に

- 6.ラジオ沖細
- 7.沖縄タイムス
- 8.フリーゾーン代表
- 9.物產振興会

オープニングふれ太鼓 乙女椿

PM 2:30~3:00

マーチング会場パレード

真和志中学校吹奏学部 会場内

司 会 本村ひろみ

PM 3:00~5:00

チピッ子祭り

司 会 本村ひろみ

咲浜小百合

エアロピクスリクエスト

風船割りゲーム

牛乳ストロー早のみ大会

手品ーリン・中村

PM 6:00~7:00

りんけんパンド

司 会 本村ひろみ

PM 7:10~8:45

海外のウチナーンチュ芸能大会

司 会 佐久田邦彦

PM 7:10~7:20

カポーラレス

在ポリピア沖縄県人会 12名

PM 7:20~7:30

空手エイサー・パーランクー

ワシントンDCオキナワ 20名

PM 7:40~7:50 ちんぬくじゅーしい

北米沖縄県人会 ロスアンゼルス 30名

PM 8:00~8:30 ヤングハワイ民謡

エリック和田ほか5名「波風」

PM 8:30~9:00

沖繩芝居

仲田幸子一行 15名

8月25日(出)

PM 2:00~3:30

「つとむとあけみのHEY毎土」ROK 生放送

司 会 真喜屋力、甲斐明美

出 演 木原美智子、咲浜小百合、山本茉莉 アルベルト・城間、ロザリオ・真喜屋

PM 3:30~4:00

OTV特番 会場より生放送

24時間テレビ「愛は地球を救う」13

ローカル生放送

PM 4:00~5:20

在沖縄二世・三世アトクラション

司 会 名嘉山末子

出 演 アルベルト・城間+ロザリオ・真喜屋 フィリッピン民族舞踊6名

宜保マウロファミリーパンド7名

PM 6:00~7:00

マリーwith メデューサ ロックコンサート

司会高良茂

PM 7:00~9:00

海外ウチナーンチュ芸能大会

司 会 吉田安盛

PM 7:00~7:10

みやらび

在アルゼンチン沖縄県人会 1名

PM 7:15~7:25

スケェアダンス

北米沖繩県人会30名

PM 7:30~7:40

民 謡

在プラジル沖縄県人会4名

PM 7:45~7:55

エルコンドルパーサ

在ペルー沖縄県人会1名

PM 8:00~8:30

ヤングハワイ民謡

エリック和田4名「波風」

PM 8:30~9:00

エイサー

宜野湾市肯年会50名、伊佐青年会

8月26日(日)

PM 1:00~4:00

「気まぐれワイドスペシャル」 ROK 生放送 司 会 棚原克也・当間ダーナ→会場レポート

髙良 茂・森田ひろみ

出 演 伊波美智子 ポップトーンズ 木原美智子 (アイドル歌手)

山本茉莉「世界の星たち」

特別ゲスト ヤングハワイ民謡

※ハワイKOHO放送との2元中継レポート

13:10~13:20

PM 4:15~5:00

ヤングハワイ民謡

エリック和田

PM 5:00 \sim 6:00

乙女椿民謡ショー

PM 6:30~9:00

海外ウチナーンチュ芸能大会

司 会 福田加奈子

PM 6:30~6:40

兄弟小節

ブラジル沖縄県人会4名

PM 6:50~7:00

髙平漫才

在アルゼンチン沖縄県人会1名

PM 7:10~7:20

恋し東門

在ペルー沖縄県人会2名

PM 7:30~8:00

乙女椿

PM 8:00~8:20

パフォーマンス アメリカ20名

PM 8:50~9:00

レザー光線ショー

PM 9:00 \sim 9:30

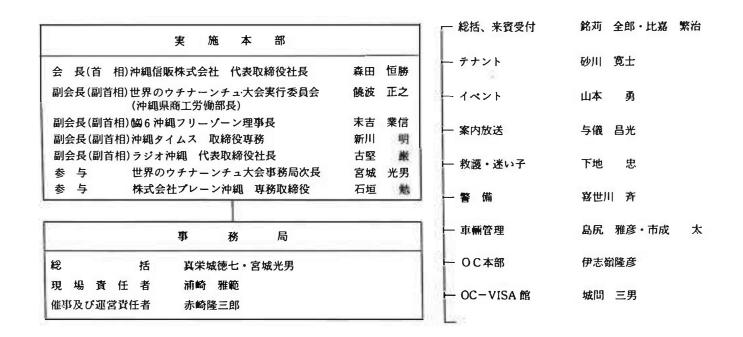
琉球国祭り太鼓

PM 9:40~10:00

大花火大会&レザー光線ショー

8/17 (金)	8/18 (±)	8/19(日)	8/20 (月)	8/21 (火)	8/22 (水)	8/23 (木)		8/24 (金)	8/25 (±)	8/26 (日)	8/27 (月)	8/28 (火
会場	/イアウト・設	5年角					9:00-				***	作業
	テン	設置	大型テ	/ト設営		-	10 : 00-	10:15 オープニング セレモニー	10 : 00	10:00	用程	作業
			電気	事			11 : 00— 12 : 00—					
				給排力	水工事		13 : 00-	りんけんパンド リハーサル		ROK N.		
				会場	装飾		14 : 00— 15 : 00—	真志宮中 マーチングパンド	ROK 特書 HEY W土	スまぐれワイ ドスペッ+ル ハワイ KOHO 2 元中権		
				テナン	ト装飾		16 : 00-	ROK 特置 チビッコ祭り	ROK 特番 在非二世三世 アトラクンョ	フセフン 民族芸能大会		
					テナント	- 準備搬入	17 : 00— 18 : 00—	▼ りんけん ・パンド	↓ ン ↓ マリー with ↓ メデューサ	乙女物		散去作業
					テナント	商品搬入	19 : 00	海外のウチ ナーンチュ 芸能大会 パート1	商外のウチ ナーノチュ 芸能大会 パートⅡ	● 梅外のウチ ナーンチュ 芸 能 大 会 パート■		機器 機器 終了
						音響・照明	20 : 00— 21 : 00—	中风芝居	エイサー	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
							22 : 00—			正火大会 ■ 権 土作 ■ 集		
					警備		23 : 00-			1 H		
			1			1	24 : 00-				H-55-1	

(7) 〇〇共和国世界のウチナーバザール実施本部



(B) チビッコ大統領選任の件

大 統 領 国仲祥子 (琉大附属小学校5年) 副大統領 佐久川 顕 (浦城小学校4年)

出 演

8/22休) 前夜祭パレード

8/24金

10:15~10:30 オープニングセレモニー・

独立宜言・テープカット

15:00~16:00 ROK特番 チピッコ祭り…

会場より生放送

8/25(土) 15:30~16:00 OTV特番…

会場より生放送

8/26(日) 13:10~13:20 ROK生放送…

ハワイKOHO2元中継

(9) テナント参加店一覧表

沖繩信販加盟店出展企業名簿 (OC-VISA館)

(株)						京					=	扇
守				żί				宝				石
(21)	福				屋			商			会	
Ξ			洋			宝			石			(株)
(費)		Ц			城		時		i	H		店
㈱						都						美
沖		細		山		喜		販		売		(株)
沖	細	県	人	形	制	作	販	売	協	同	組	合
(有)		ŧ			ん		5		/	Ł		屋
総		合			民		芸		-	2		13
(59)			琉			球			漆			器
北		谷			竹		細		-	Ľ		店
琉	球	ガ	3	5	ス	I	芸	協	ġ	¥	組	合
(有)				陶				光				苑
(有)		沖		細		Ű		話		設		備
若			松			堂			製			菓
与	那	3	\$	+	+	ン	כ	r	 口		Ľ	所
琉	球)		形	制	1	乍	協	同		組	合
×		ガ		ネ		の		EII	Ξ		LO	OK
那			\$			め			が			ね
(株)		東			ĭ		×		7	f,		ネ
カ		×		ラ		ワ		-		ル		۴
カ	,		ラ		の		モ	リ		ャ		マ
㈱				安				木				屋
マ		N			中		産		3	Ě		(#)
煳				信				用				堂

(株)				3			ナ		٤	,	D
7		×		リ		カ		ン	プ	ラ	ザ
(有)			パ			リ		ス		販	売
ם				マ			ン		2	}	房
1							4				テ
~			ウ			ラ		商		事	(株)
(株)			み			つ		P		鸖	店
ポ		-		ラ		沖		細	販	売	(41)
7		テ		1		ッ		7	ジ	9	ナ
(株)			ベ			ス		١		T	**
(株)		コ		ス		モ		第	-	興	商
靴			の			×		1		٢	2
7	オ	-	-	ŧ	ス	٢	プ	ル	ー シ	/ — /	レ(棋)
新		日		本		テ		レ	コ	٨	(株)
(有)			タ			1		+		産	業
(株)		ſ	þ		普		薬		草	本	舗
(有)		Ē	Fi .		西		食		品	מל	I
(有)					菊				之		K
漢			;	那			徆		造	i	(有)
日		本		た		ば		ڏ ۔	産	業	(株)
神	細	経	営	振	興	産	業協	多同	組合	(背年	部)
7	+,	۴	7	ア		ン	۴	カ	ン	パニ	-
1	ン	۴	レ	ス	٢	ラ	ン	4	ージ	マハ	ール
1		=		<u> </u>		D		-	マ	沖	細
テ		1		オ		F.		ッ	2	۲	ル
v		7	5		し		屋		食	品	(株)
あ			じ			<		6		商	事

沖縄県フリーゾーン出展会社名簿 (海外の物産展)

(22)	山	H]	宝	石	貿	易	セ		ン	9	+
(株)	ゲ	パ	ラ	イ	ン	9	_	ナ	シ	3	ナ	ル
(株)						南						星
(有)	ワー	ル	۴.	ェン	9	ープ	ラ	イズ	カ	ン	パニ	_
(株)		琉		球		堆		綿		漆		쁆
(株)				ジ				3				-

沖縄県小麦粉食品産業協議会 出店会社名簿(沖縄の味)

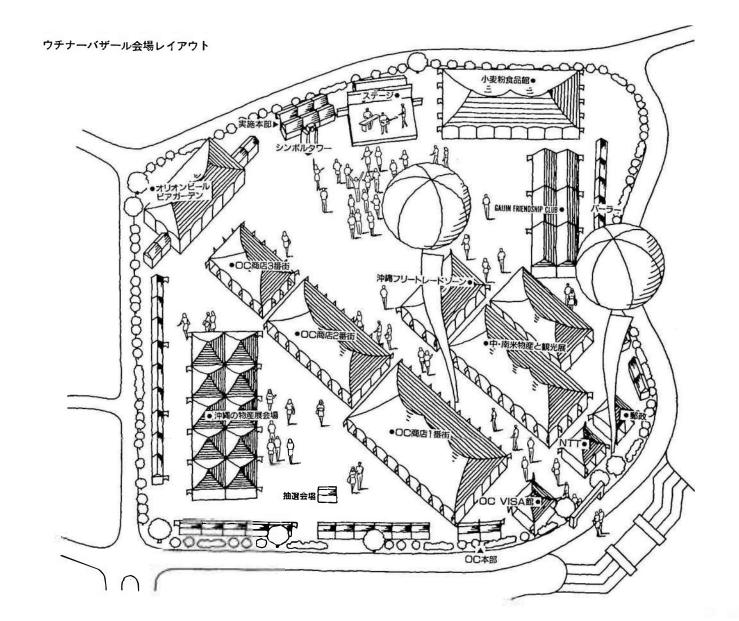
株	式	슾	社		< *	し	け	ん	
沖	細	製	粉		株	式	会	社	
広		5			食				
寿	味	屋	食	品	株	式	슾	社	
7	ワ	セ	そ	ば	製	麵	エ	場	
株	式	슾	社		サ	ン	食	品品	
才	+		2	株	. 5	式	会	社	

有	限	슾	社	な	か	ゆ	良	材
株		式	会		社		名	城
合	資	会	社		沖	細	製	ፌ
合	資	슾	社		第	-	パ	ン
有	Ŋ	₹	会	社		琉	球	酢
パ	ティ	シ	I –	ル	•	ポン	ファ	ン
お	菓	子	の		店	み	P	ž
リ	2	-	セ	D	株	式	슾	社
有	限	会 社	白	バ	ラ	洋	菓 子	店
サ	=	177	食	品	株	式	슾	社
株	3	式	슾	1	吐 玥	ĺ	菜	堂
(27)		旭	食		品		I.	業

ヤ		マ		4		コ		-		プ
沖		細		县		生		薬		草
沖	細	児	Į	當	籍	販	5	ŧ	組	合
N					T					Т
沖	細	垂	ß	政	管	理	į	1	務	所
オ	リ	オ	ン	F.	22	ル	株	式	슾	社
ペ					プ					シ
コ	カ	•	J	-	ラ	ボ	٢	リ	ン	7
沖	*	Ą	À	Ŗ	出		吉	*	1	合
エ		-	3		ス		1	È		画

沖繩県物産振興会 (県内物産展)

瑞					泉
仲	<u> </u>	E		酒	造
沖		酒			協
多		良			Щ
久	*	仙		酒	造
吉	浜	さ		٨	-54
与	那	腳	さ	h	140
ひ	3	ž		I	房
藍	染	み	な	か	b
胡		差			焼
暁		商			事
サ	2	ガ		ワ	屋
琉	球	総	合	製	装
ま	じ	3		商	店
小	浜	瓁		蜂	場
沖	Ħ	Į.			産
沖		/			4
赤	マ	ル		ソ	ウ
Ŧ		۲			セ
丢	7.	A.	-	2	屋
海	1	É	1	\$	品
内	間	海		産	物
ı	м -	オ	ン	7 -	۴
又	吉	薬		草	N
渡	真	利		海	産
Щ	Þ	3	Ā	Ě	業
梅	正	餅	菓	子	店
パ	ヤ	ŋ		-	ス
	- X	ハ	1	ルト	ン



16. 国際交流シンポジウム

本大会の大きな目的のひとつは世界各国のウチナーンチュの活躍を基礎にした今後のウチナーンチュネットワークの創設にある。

シンポジウムでは、最新のAVを駆使して参加各国 および県内外の有識者による講演およびシンポジウム を通して、今後のウチナーンチュネットワークのコミュ ニケーション活動の望ましい姿を追求した。

- (1) 日 時 平成2年8月24日倫 13:00~16:00
- (2) 場 所 沖縄コンペンションセンター大会議室
- (3) 主 催 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 共 催 (株)ラジオ沖縄

プログラム

a. 基調講演

前川昌道(元KDD沖縄支社長 現ニューヨーク・ テレコム社経営)

「国際化時代の中で求められていること」

b. パネルディスカッション

「イチャリパチョーデー 地球市民」 (パネリスト)

石川 秀雄 (沖縄県総務部長)

稲嶺 恵一 (琉石グループ議長・沖縄経済同友会代 表幹事)

髙良 倉吉 (浦添市図書館長・歴史家)

与那嶺真次(世界のウチナーンチュ民間大使・ブラ ジル)

瀬上 和夫 (世界のウチナーンチュ民間大使・タイ) 具志堅美代子 (世界のウチナーンチュ民間大使・フランス)

仲宗根雅則(世界のウチナーンチュ民間大使・イタ リア)

高良 初子(世界のウチナーンチュ民間大使・ザンピア共和国)

米吉奈々子 (株)ラジオ沖縄 アナウンサー)

コーディネーター

松原 洋司 (㈱ラジオ沖縄 取締役編成局長)

〈基調講演〉

国際化時代の中で求められていること 前川 昌道氏

沖縄国際交流の核に

本日は講演の機会をいただきありがとうございます。 また、唯一のヤマトンチュの民間大使への任命も喜ん でお引き受けし、沖縄にいらっしゃるみなさんのため に、あるいは海外で活躍されているウチナーンチュの ために、微力ながらも尽力していきたいと思っており ます。

さて、「世界のウチナーンチュ大会」の記念シンポジウムにあたり、〈国際化時代の中で、求められていること〉のテーマに沿って、世界のウチナーンチュが21世紀に向けて何をすべきか、私の意見を述べさせていただきます。

今、国際化の中にあって求められているのは、ウチ ナーロでいう「イチャリパチョーデー」の精神、すな わち"相互理解"と"強調"でありましょう。一方、 沖縄の繁栄に必要なのは何か。それは今大会のテーマ に据えられた、地球規模のウチナーンチュの発展だと おもいます。ここでいうウチナーンチュには県内外は もちろん、広く海外で活躍する方すべてを含んでおり ます。みんなが人間らしく豊かに暮らすためには、沖 縄県の経済発展が第一の課題です。これなくして潤い のある生活の想像は難しいでしょう。しかしながら現 在のところは、県経済はかなりの部分に国の補助を受 けております。自助独立に向けて沖縄県は最大の努力 をせねばなりません。これに対し、世界各国に移り住 んでいるウチナーンチュは何ができるでしょうか。そ れは、世界中で活躍するウチナーンチュが結束し、か つて琉球王朝時代に交易の拠点となっていたように、 沖縄をさまざまな交流の核とすることです。

今大会には、実に海外19カ国から二千余人のウチナーンチュが母県沖縄に集ったと聞いております。みなさんの胸の内には、故郷・沖縄のためにという気持ちと、自分たちのルーツを訪ねたいというようなロマンも秘められていると思います。いずれにしろ大会がかくも盛大な開催を見ましたことは、沖縄と海外のウチナーンチュが力を合わせて、再び世界を舞台に活躍しようと気持ちが一致した結果だと私なりに解釈しておりま

す。沖縄の発展に向けて、世界中に点在するウチナーンチュが結束するためには、お互いの心の触れあい、相互援助・相互協力のできる世界的規模のネットワークづくり、今大会を機に必ず成功させねばならないと考えています。世界のウチナーンチュの結束こそが大会のテーマであり、沖縄発展の永遠のテーマではないでしょうか。

琉球王国、再び

先ほども申し上げましたように、沖縄はかつて大交易時代に海外交易の拠点として隆盛を誇り、小国であったにもかかわらず "沖縄ここにあり"と世界に名を轟かせていました。しかし現代においては、小国であることに甘んじているように見うけられます。どちなこというと内向性の強いウチナーンチュは、小さなこの島で何をすればいいのかなあという思いはあっても、実際に何かをはじめようとするチャレンジ精神にあって、実際に何かをはじめようとするチャレンジ精神にあった時代を思い起こして世界中のウチナーンチュが手を取り合い、世界を相手にした交易を復活させることにより合い、世界を相手にした交易を復活させることによりて、経済的な大国になれる可能性は十分にあると関していただきたいと思います。世界規模・地球規模の沖縄をいかに創造するかを考え、世界中を巻き込んだ沖縄大国の実現に向けて挑戦して欲しいものです。

新しい沖縄の可能性

はじめのほうでも指摘しましたが、地元沖縄県の内 部課題は、経済的な基盤の強化に努め自助独立を果た すことでしょう。ところが、残念ながら第一次産業、 第二次産業はそれほど振興できない状況にあるようで す。では何に目を向ければよいのか。例えば、現在た くさんの近代的なホテルやゴルフ場などのリゾート施 設が建設されていますが、こういった観光産業に経済 発展の糸口があるのではないかと、私は思います。本 土からのギャルだけでなく、海外からも観光客を引っ 張ってこれるような国際的リゾート基地へと成長しな ければならないでしょう。また、近年伸びの著しいハ イテク産業を考えるならば、優秀な人材を育成し高度 に発展させ、世界を相手にその技術を売り込むピジネ スが求めらるようになるでしょう。これらの施策を図 るためには、世界的規模のウチナーンチュ・ネットワー クの活用が大きなポイントとなります。繰り返しにな りますが、広く世界に沖縄を理解してもらうことは国 際化社会において非常に大切なことです。沖縄を知ら ない相手には手を差し伸べてもらうことも、経済的な 活性化も望めないからです。沖縄の良さをPRし、相 互理解を深めるにあたって核になるよう世界中のウチナーンチュが手を取ることはもちろん、かつて沖縄に 滞在したことのある外国の方に協力を求めるのもとで アイディアではないでしょうか。帰国後も沖縄を使いている外国人は多いはずで、彼らを積を的には、もうです。具体的には、もらでで ないないは滞在できる制度や仕組みを作るような行っため尽力してもられるに沖縄のため尽力し人の経済的するとでは、急を要けている沖縄市などでは、急を要けている神縄市などでは、急を要けている神縄市などでは、急を要けている神縄でしょう。世界に点在するウチナーンチュは域をでしょう。世界に点在するウチナーンチュは一次では核をつくり、それを通して各国の人々と交流であるいたが表をしたはなってもとに核をつくり、それを通して各国の人々と交流を添め、得られた成果をもとに経済的あるいはでです。

ネットワークづくりは国にあわせて、人にあわせて

チャンネルやネットワークを作るにあたって留意し ていただきたいことがあります。それは、一世の方が 少なくなりつつある現在、二世から五世のみなさんに 対して故郷・沖縄をどのように結びつけ、沖縄にご協 力いただけるようにするかという課題です。以前、私 がハワイの沖縄県人会の会議に同席させていただいた 時のことですが、ウチナー顔をしたみなさんの間で飛 び交うのはすべて英語だったのです。ちなみにその日 のテーマは「ハワイで開く沖縄祭り」。こうした光景は 今後ハワイだけでなくなってくるでしょう。ウチナー 口や日本語をきちんと伝承していくことの重要さをし みじみと感じましたね。ぜひ早急に対策を考えねばな らないと思います。言葉が違い、社会状況も国民性も 異なる世界の国々それぞれに即応した方法を、です。 欧米などの先進国での方法を開発途上国に当てはめよ うとしても、それは無理な話でしょう。ですから、各 国事情の情報収集・分析できる体制を整え、その上で 国情に沿った的確かつ効率のよい方法論や施策を展開 していくことが強く望まれます。

イチャリパチョーデー、地球はひとつ

最後に重ねて申し上げますが、今回の「世界のウチナーンチュ大会」の目的は、地球規模のウチナーンチュ・ネットワークの確立にあります。海外からいらっしゃった方は大会の主旨をご理解の上、世界を採り込んだ往時の琉球王朝を思いおこし、ご自分のお国でネットワーク活動にご協力ください。私たちが故郷のために何ができるかをよく考え、世界中のウチナーンチュの相互発展と共存共栄のため力を尽くしていきましょう。今

大会を機に、沖縄が国際化社会へスタートし、未来に 継いでいけるよう願ってやみません。世界は一つ。地 球市民ウチナーンチュのみなさんで頑張りましょう。 ご静聴、ありがとうございました。

〈パネルディスカッション〉 イチャリバチョーデー地球市民

ウチナーンチュの優しさ、おとらかさを大切にしながら、世界の懸橋に。

世界のウチナーンチュ大会開催記念・国際交流シンポジウムは、民間大使・県内知識人・財界人・県代表をパネリストに招いて開かれた。21世紀の国際化時代に大きく貢献しうるウチナーンチュの役割とは、地球規模のネットワークづくりとは。250人の参加者を巻き込んで、活発な意見が交換された。

ウチナー気質のキーワードたち

松原 「世界のウチナーンチュ大会」、そしてこのシン ポジウムとも、世界各地で活躍されているウチナーン チュのみなさんが21世紀を目前に一堂に集い、親睦交 流を図ることが第一の目的となっております。これを さらに一歩進めて、ここで結束したウチナーンチュの エネルギーを今後どのように産業・教育の振興につな いでいくか、また有機的なネットワークをいかに作り 上げるかなどを具体的に検討することも、重要な目的 のひとつでしょう。以上の目的達成のためにまず必要 なのが、私たちはともにウチナーンチュであるという アイデンティティーを確立していくことだと思います。 フランス革命の指導者の一人、サン・ジェステは、「革 命を達成するためには"思想"が大切だ」という言葉 を残していますが、ここでいう思想は私たちウチナー ンチュの場合には"アイデンティティー"に置き換え ることができるでしょう。ウチナーンチュとしての共 通のアイデンティティーを互いに確認する作業から始 めなければ、固い結束は成し遂げられないと理解して おります。

世界の懸橋、万国津梁

松原 ウチナーンチュの県民性やアイデンティティーを解き明かすために、ウチナー的なキーワードをもとに探っていこうと思います。まずは、その代表的な言葉である。「万国津梁」について歴史家の髙良倉吉さんにお話していただきましょう。

高良(倉) この言葉は御存じの方も多いかと思いま

すが、"万国"は世界、あらゆる国という意味で、"津 梁"は船舶を指しています。つまり、世界を船でつな ぐ、世界の懸橋という意味です。1458年、首里城正殿 に掛けられた鐘に刻み込まれた言葉ですが、その他に も「我々は東南アジアの国々と友好関係にあり、交流 を以って他国文化を吸収し、交易に依り大変栄えてい る といったことが記されています。万国津梁とはす なわち、アジアの国々と交流して友好関係にある琉球 が世界の懸橋の役割を果たしていると自負し、刻んだ ものだったのです。当時の琉球はまさに万国津梁にふ さわしく輝かしい国際交流を展開していました。那刷 の港は、たくさんの貿易品や各国の情報を積み込んだ 数多くの船が、ひっきりなしに往来する国際貿易港だっ たことでしょう。同じ頃、マレーシアのマラッカは東 南アジアの貿易センター的存在でしたが、そこにも琉 球の船は盛んに行っています。この港の管理にはアラ ピア語でサバンダールと呼ばれる長官職がありました が、長官にはマラッカで有名な交易国人が任命され、 その内の一人が琉球人だったとの記録も残されていま す。ここで注目したいのはマラッカの地理的位置です。 西へ進めばインド商人の活躍するインド洋へ、さらに 西はアラブ世界、ついには地中海にも達するのです。 当時の琉球人は万国津梁を謳いながら、マラッカを中 継地点にまさに世界的スケールの貿易を展開していた

さて、万国津梁に先人たちがこめた別の側面もご紹介しておきましょう。当時の琉球の外交記録「歴史宝案」によると、琉球王とマラッカ王が取り交わした外交文書の中にこんな表現があります。「四海の内みな兄弟なり」、四海とは世界そのものを指し、世界は家族みたいなもの。の意の「四海一家」などの表現も出てきます。こうた友好的な考え方や、お互いに対等な立場で理解しあうという姿勢をすでに琉球は持っていた。「万国津梁」の四文字に込められた意味は、平和・友好を基盤にした相互理解であり、沖縄の人が自ら世界の懸橋になろうということです。

知り合えば兄弟、イチャリパチョーデー

松原 髙良さんのお話では「四海一家」という考え方がすでに14、15世紀頃からあったとのことですが、「イチャリパチョーデー」もやはり "人類みな兄弟" のような、非常に平和的な思考姿勢のペースになっており、共存共栄や相互扶助、あるいは協調性といった県民性を象徴するキーワードだと思います。これは、稲嶺さんに解説していただきましょう。

稲嶺 「イチャリパチョーデー」とは、出会った人は

みな兄弟という意味でこれと似た言葉は世界各国にあ るようです。若干ニュアンスは違いますが、「袖振り合 うも他生の緑」とか「一期一会」など日本にも出会い を大切にすることわざがあります。しかし、私は"チョー デー"という非常に身近な言葉使いに、ウチナーンチュ の心の広さや温かさ、助け合いの心といった微妙なニュ アンスを感じます。そうしたことと関連付けながら、 印象に残っている私の体験をいくつかお話したいと思 います。以前、アメリカのヒューストンで総領事と会 見した折にこんな話を聞きました。基地の街ヒュース トンには軍関係者が海外勤務の時に結婚した日本の花 嫁さんも大勢きており、その彼女たちからトラブルの 相談が多く持ち込まれる。けれど、なぜか沖縄の女性 は一人も来たことがないというのです。その時私は、 「沖縄人は横の連帯が非常に強いので、模合などの場 でお互いに相談し合い、悩みを打ち明けたりして心の つながりを保っている。そうしたことによって自分た ちで問題を解決できるので、相談には来ないのでしょ う」とこたえたのですが、実際に後で調べてみたらほ ぼその通りだったようです。また、ポリピアのサンタ クルスに行った時に第1、第2、第3の移住地を回っ たのですが、そこではみなさんが約20万坪の農地を持 ち、大豆や麦の栽培を中心に成功しておられました。 しかしいろいろお伺いしてみると、そこには黄熱病や 食棚難に苦しめられた過酷な歴史があり、ついにはワ ニまでをも捕らえて食べざるを得なかったほどの苦労 の時代があるのです。そんなどん底の状況でも、みな が手を取り合って歯をくいしばり乗り越えてきたとい う話に、イチャリパチョーデーの精神がはるか南米の 地でも脈打ち、ここまでやってこれたのだなあと強い 感銘を受けた次第です。日本は国際化社会の中で嫌わ れていると言われますが、これは一つに他者に対する 思いやりが足りないからではないかと思います。日本 のような単一民族の島国では、どうしても自分たちサ イズの偏った思考になりがちです。その点沖縄は、大 交易時代や薩摩の支配時代、廃藩置県やアメリカによ る占領など、過去の長い歴史の中から多様な民族性を 培ってきたように感じます。また、27万人ものウチナー ンチュが海外に出ておられるのもパラエティーに富ん だ考え方を生む要素になっています。そうした意味か ら考えると、今後日本の中で沖細が果たせる役割はま すます大きくなっていくのではないでしょうか。たと えば、国内にあるいくつかの国際センターの中でも沖 縄のそれが一番評判がいいと聞きます。その理由は単 に学ぶだけでなく、一般家庭へのホームスティをはじ めとするさまざまなイベントを通した地域住民との触 れ合いにあるようです。どうも日本人は明治以降、欧 米社会に対して一種のコンプレックスを持つ一方、自 分より立場が下だなと思う人に対して尊大になりがち ですが、沖繩人はその辺りをおおらかに付き合います ね。私が東京の自動車会社に勤務していた時、東南ア ジアに派遣するサービスマンに沖繩の人を選ぶように したところ、周囲にうまく溶け込み、非常にスムーズ にいったことがあります。やはり人間同志なのですか ら、ちょっとしたしぐさや表情でも相手に本当に好意 を持っているかどうか分かるものです。いろいろな意 味で、ウチナーンチュの精神が大きく評価されていく のではないかと考えています。先般、私がおもしろく 読んだ論文がありまして、それはドイツの日本研究所 所長・クライナ=ヨーゼフさんが書いた「沖縄を知れ ばアジアが見れる」というものです。概略を申し上げ ると、沖縄は日本の中でも異質な文化を持ち、日本が 本当に世界に通じるためにはそういう異質なもの、す なわち沖縄を十分に確認して生かさなければならない。 同時に沖縄の人ももっと誇りを持って沖縄の文化や沖 **繩そのものを大事にすべきだといった内容です。たし** かに沖縄は本土復帰後、日本に追いつけとばかりに同 化意識が強かったのですが、最近では逆に沖縄の中で もその異質性を大切にしようという動きも出てきてい ます。私たちがイチャリパチョーデーの精神を持ちつ づける限り、日本の中で沖縄が果たす役割は大変重要 だと、重ねて強調させていただきます。

世界のウチナーンチュ事情

松原 お二人のお話から、ウチナーンチュの県民性およびアイデンティティは、協調性と人間的な優しさにあるとうかがい知ることができたと思います。沖縄は戦前から移民県として知られており、沖縄系の海外移住者はその子弟を含めますと実に22カ国27万人にも上るといわれております。「ナンクルナイサ」と勇気を持って無外に飛び出して行った方々が持ち前の勤勉さをもって、現在のように見事なまでの活躍を続けています。そうした方々の中から、ここにパネリストとして5人の方をお招きし、世界各国のウチナーンチュの事情をお話いただきたいと思います。

ネットワークの基盤はすでに… (ブラジル)

与那顧 現在、ブラジルには55の沖縄県人会支部があり、サンパウロ市内だけでも23を数えるなど各地域ごとに県人が結束しています。82年の歴史を持つブラジルの移民社会では、一世の方々の懸命な努力のおかげで二世もウチナーンチュとして高い意識を持っていま

す。そうした環境にいて私たち三世もつながりが強く、 頼もしく思っています。

ラテン系のオープンな国民性を持つブラジル社会は パワーがあって競争も激しいので、人種差別など考え る暇がないほど。多くの日系人ものびのびと生活して います。日系社会は教育レベルが高いので、特に二世 はプラジル人として幅広い分野での活動実績があり、 三世にも同様にこれからの期待をかけられています。 その場合、私たちはあくまでもプラジル人としての活 躍を求められ、自分たち自身もそれが日本人としての 誇りともなると思っているのです。沖縄のみなさんに 知っていただきたいのは、沖縄県人会の二世や三世は、 プラジル人、日系人、そしてウチナーンチュという3 つのアイデンティティーを持っていることです。私た ちの家族は、一世・二世たちの横のつながりによりさ まざまな文化や伝統のパリエーションを持っています が、トートーメ(系図)やルーツという面では大きな 絆で結ばれており、ウチナーンチュという意識が私た ちの精神の奥深く根差しているのは確かです。

県人会活動はこれからに期待 (フランス)

具志堅 私はパリにおりまして帽子のデザインを仕事 としておりますけれども、私たちヨーロッパのウチナー ンチュは歴史も浅く、いろいろと苦労をされた南米と は違い、恵まれた時代に渡航したと思います。私の場 合もそうした中で外国に出るチャンスを与えられ、自 由に勉強できる環境に飛び込むことができました。逆 に申し上げれば、そういう意味では恵まれすぎてウチ ナーンチュの意識も少々弱かったのじゃないかと反省 しています。しかし仕事の上では国民性とか県民性な どはあまり意識しておらず、あくまでもプロに徹し作 品が評価されることを前提にしております。いい精神 状態を保ち、いい環境の中からドンドン頭角を現わし ていきたいと平生から考えています。フランスにいらっ しゃる他の沖縄の方々も一生懸命頑張っておられるの ですが、ただヨーロッパでは外国人、とくに日本人に 対する受入体制がかなり厳しいものですから、みなさ ん大変苦労なさっているのではないかと案じておりま す。

松原 ウチナーンチュとしての意識が薄く、横のつながりも弱いようですが、フランスでは結束の思想は馴染まないのでしょうか。

具志堅 ええ、ウチナーンチュであることを共通項に 確認していく意識は弱いと思うんです。ウチナーンチュ 意識を持つためには沖縄についてもっと勉強する必要 がありますね。たとえば、県人会のリーダーの方々が 沖縄の文化や歴史を教えてくださるなどしていただけると、自然にネットワークづくりやその他も活発になっていくと思います。フランスの場合はまだこれからではないでしょうか。

外にでてわかる愛国心 (イタリア) 仲宗根 具志堅さんのお話にもありましたが、イタリ アも同じような状況でウチナーンチュとしての意識が 低いという思いは確かにありますね。しかし、それは ウチナーンチュに限らず、ヨーロッパにいる日本人は 学生とか芸術家を中心に若い人たちが多いことにも原 因はあるんです。私自身でいえば多良問島という小さ な島で生まれて幼い時に宮古島に出、そして沖縄本島 に来た後、東京の大学に行きました。ですから何とい いますか、小さい頃から多良間島のイメージが強くあ りましたから、宮古島では多良問出身なのをからかわ れたりしました。沖縄本島でも、また本土でもそうい うことはありましたね。私は外国に出て10何年になり ますが、ウチナーンチュというか多良間ンチュとして の意識を持っております。年に一度は沖縄に帰ります が、必ず多良間島まで帰るようにしています。外国に 出て気付いたのですが、日本人は比較的愛国心の少な い国民だといわれているけど、愛国心は実に誰にでも あるもので国を離れるとそれがよくわかるんですね。 日本人の悪い癖だと思うのですが、自分が日本人であ りながら日本のことをけなしますね。ところが他の誰 かが日本をおとしめたりすると腹を立て、突然愛国心 に変貌する人が多い。もともと愛国心はあるのに。ど うも日本人は国粋主義の思想を混同している面がある ようです。同様のことはウチナーンチュにも言える気 がします。ウチナーンチュとしての気持ちはあっても、 ヨーロッパあたりでは自分一人でまったく違う環境の 中で頑張っていかなくちゃいけない。とくにプロの世 界では、どこの出身かより、何ができるかが問題にな る。それで相互に助け合うことが少なかったとおもう んです。だからこの大会を契機に、いろいろなつなが りを作って、今後はもう少し具体的に沖縄とヨーロッ パを結びつける何かができたらなあ、と思っています が。それはたとえば芸術でも、ピジネスでもいいし、 また私が仕事についている映像方面の交流もいいです ね。特別に目新しいことではありませんが、ヨーロッ パでは結局は地道なところから始めていくのが一番よ い方法じゃないかと思います。

アフリカとアジアの接点に (ザンピア) 高良(初) ザンピアはアフリカ中南部の海抜1,000m

以上の高原地帯にあって、年間を通じ非常に涼しく気 候のいい所です。私は島を出て20年余になりますが、 この13年間はザンピアで暮らしております。結婚をきっ かけに移ったものですから、国の事情や国民性を知る には絶好の立場にあり、それを利点に福祉と教育を通 じて、アフリカと日本の相互理解に努めてまいりまし た。これまでの経験から、住んでみるとどこも一緒な んだという気持ちがますます強くなる一方です。今で は向こうの人間になりきっています。ただ、ザンビア にいるウチナーンチュは私一人で、孤軍奮闘しており ますが、「沖縄はアジアの入口であり、またアフリカの 入口にしていきたい」と考え、沖縄をザンピアに紹介 することに努めています。しかし、まずは日本とザン ピアの友好を図ることが先決であり、1987年にザンピ アに日本友好協会を設けて活動しております。今回の 民間大使の任命にも、交流の核となり相互の潤滑油の 役目をさせていただきたいとお受けしました。ところ で、個人的な話になりますが、私の祖父は沖縄からの 第1回の移民としてプラジルに渡っており、父は戦前 からマニラに行くなど、国際派の家庭環境に育ってま いりました。元来、沖縄人の血の中には窮屈で小さな 所から出て、外の社会に目を向けようとする精神が脈々 と流れているのではないかと思います。現在はマスコ ミの発展も目覚ましく、沖縄の情報はザンピアにも2、 3日で届けられ、そういった点では沖縄を大変身近に 感じています。アフリカの世紀といわれる21世紀へ向 け、今後は沖縄の若い人たちもアフリカに目を向けら れることを願っております。

ウチナワン・アイデンティティーを探る

松原 シンポジウムはここまで、ウチナーンチュのアイデンティティーについて検証を重ねてきましたが、これはどうも日本人とウチナーンチュとのアイデンティティーには少し違いがみられるようですね。もう少し突っ込んで、ヤマトンチュとウチナーンチュの考え方の違いについて比較してみましょう。これは、2年ほど沖縄に住んだご経験があり、両者の相違をよく承知されていらっしゃるヤマトンチュの前川さんにお願いしましょうか。

前川 そうですね、大変難しい問題ですが、私が思いますには、ウチナーンチュは何かあるとみんなで集って相互協力の場を作る。横の結びつきが非常に強い。そんなところが移民として海外に出て現地化する際に役立っているんじゃないでしょうか。相互援助、相互理解の絆、連帯意識の豊かなことがウチナーンチュの良さだと思います。今回のような大会も沖縄だからこ

そ実現できたと言えるでしょう。一方、ヤマトンチュが海外に出ると、現地化というよりもむしろビジネス 戦略を考えがちで端的にいえば経済的な侵略がメイン になってしまいます。そうした状況から経済摩擦が生じてくるのです。私が思うに、ウチナーンチュがうまくやればそんな問題も起きず、現地に則したソフトランディングが可能になるではないでしょうか。そこら 辺に両者の違いが感じられますね。

松原 経済効率の見地からすれば、ヤマト的な経済法が共存共栄を主とするウチナーンチュのやり方よりもいいのでしょうか。経済界からご覧になっていかがでしょう、稲敬さん

稲績 実情としては、沖縄の考え方は、復帰以来本土の考え方にだんだん近づいています。ですから今後、人間的なコミュケーションをどう調和させていくかが難しく、課題となるでしょう。経済人の立場からいいますと、沖縄の自立のためにはある程度、地域ごとに弾力性を持たせた制度がぜひ欲しいですね。たとえば、現在のフリーゾーンは日本の法律制度の中で運営されているため、あまりうまくいかない。地方の分権化が謳われているなら、それなりのものを期待したいところです。

ウチナーンチュネットワーク創世

松原 今回の大会は各国のウチナーンチュが故郷を再 認識するいい機会だとの意見をよく聞きます。また、 ウチナーンチュ・ネットワークをシステム化すれば、 来たるべき21世紀に向けて沖縄の産業、経済、文化、 教育の振興に寄与し、県内外のウチナーンチューが相 互発展できるという提案も耳にします。

ネットワーク作りの現場と今後の展望

松原 なぜこれまでネットワーク作りが進まなかった のか、そしてどうすればうまくいくのか、考察してい きましょう。

石川 この「世界のウチナーンチュ大会」に、海外19 カ国37地域から2,000人を超える方々をお迎えすることができましたが、大会の構想は5、6年前から持ち上がっておりました。そして昭和62年の海邦国体の際にミニ・ウチナーンチュ大会を開いております。現在、海外のウチナーンチュは、二世や三世を中心に五世まで来ておりますが、その数合わせて27万人と報告いただいています。さて、県はこれまで、移住された方々とどのようにネットワーク作りを図ってきたかを申し上げたいとおもいます。昭和54年に国際交流課設置、56年には国際交流財団を発足させており、これらを中

心に海外移住者を介して移住先の国との交流事業を進めています。県人会の育成補助、子弟を留学生や研修員として受け入れる、あるいは海外の記念式典等への訪問団の派遣など、支援に努めてまいりました。その時に後に変化するなど多様化し、国際化も進む社会への構会に機能できるウチナーンチュ・ネットワークの核にできるウチナーンチュ・ネットを踏まえた。これらを踏まえております。これらを踏まえております。これらを踏まえております。これらを踏まえております。これらを踏まえておりたがいるの形として今大会が開催されました。この方だき、一つの核、結節点となって活動していただき、一つの交流を展開する考えです。大使の任期は2年間後の交流を展開する考えです。大使の任期は2年間後の変流を開いて国際交流の拠点となる施設設立が必要であり、将来は移民資料館の役割も兼ねられるよう構想・検討していく所存です。

世界から見たネットワークづくり

松原 ネットワークづくりは沖縄の振興を考えていく上で不可欠であり、一つ一つ丁寧に積み上げていく作業が必要です。今後は外国からお招きしているパネリストのみなさんは、国際交流最前線でどのように考えていらっしゃるのか、お話くださいますか。

与那頓 私たちブラジルの沖縄県人社会には、ある程度の基盤がすでにできていると思いますので、今後は県や企業と協力して文化や情報のつながりを強めていきたいと考えています。

松原 ここでハワイからの国際電話が入りました。このシンポジウムの模様はハワイの日本語放送でも中継されておりまして、スタジオにハワイ大学の崎原 貢教授がおいでですのでお話をうかがいましょう。崎原さんは、地理的位置から辺境と評価されている沖縄のマイナス面をプラスに変えていくべきだ、という主張をなさっていらっしゃいますが。

崎原 ええ。日本の歴史の見方によると思うのですが、 江戸時代の鎖国政策に象徴されるように、日本人はと かく引っ込み思案のように理解されがちです。しかし 私は、それ以前の室町時代のような海外発展の時代こ そ、日本民族本来の姿ではないかと思っています。神 組は日本の辺境と言われますが、逆にアジアへの接 でもあります。日本文化は九州や沖縄の活躍によっの 異質な文化が伝えられたところから出発しているので す。沖縄が歴史のなかで果たしてきた役割を決している 少評価する必要はありません。沖縄を辺境で遅れている である。この時期に沖縄独自の国際化を考えるべきで す。視点を変えることにより、沖縄が文化交流の中心 地になれると強調させていただきます。

松原 崎原さん、どうもありがとうございました。再び先ほどのネットワークづくりに話を戻したいと思います。具志堅さん、どうぞ。

具志堅 私個人も一応、ウチナーンチュとしての自覚を持ち、機会あるごとに私なりに協力させていただいています。しかし、これまで沖縄県人会とのコミュニケーションはあまりスムーズにいかなかったのです。なぜなら集まる目的や内容が充実しておらず、またしているようです。さらにフランス社会では外国人がグームを作って固まることは好まれないという状況もあられることは好まれないというであるには対したのを関うです。その国からの協力を得られるようには対して貢献し、その国からの協力を得られるうになることだと思います。フランスでは金儲け主義は代の面で認めてもらいたいと思っております。

仲宗根 イタリアにいるウチナーンチュは10名前後で、それぞれ自分の分野で頑張っています。近くミラノで 琉舞の公演があるので、これをきっかけに集まり、PRの協力をすることなどから始めていきたいですね。ネットワークをつくって互いに助け合うのは確かに大事なことですが、外国人のグルーブ化を嫌うヨーロッパでは、その辺りにも気を配りながら連絡をとって活動する必要がありますね。

高良(初) どこの社会でも相互に理解し合うことは可能です。過去10年は日本とザンピアの友好関係に努めてきましたが、これからの10年間は21世紀に向けて沖縄とザンピアの関係も含めて相互理解にあたっていくつもりです。今までは沖縄と私、日本と私という縦の図式でしたが、今回の大会で南米やヨーロッパの各地域の方々との横のつながりも出来ましたので、それぞれに連絡を取りながら国際交流に協力したいのですが。

稲蘭 私は外国との交流を始めるには、ジピネスによる結び付きが一番手取り早く、しかも継続しやすいように思います。たとえば、私のところではロサンゼルスに会社を持ち、三世の人に経営の大半を任せて順調に成長しています。そこではこれまでに10人を超える南米日系人の子弟がコンピュータ関係部門におり帰国しているのですが、そこで検討中なのがソフトウェア・ハウスを南米につくる計画です。もしこれが実現したら非常に面白い結びつきができるでしょう。情報産業ならば流通における時間やコストの問題も解決が容易

です。もちろん東南アジアにも同様のプランを考えています。このように、ビジネスの結びつきをつくるにあたって一番重要なのは、各国の県人がその国の国民として一人前の実力をつけ頑張っていただくことです。ただ言葉の問題がありますね。先のロサンジェルスの社長は日本語を話せずコミュニケーションを取ることが難しい点もあります。三世以降ともなれば、こうした事態がさらに深刻になってくるでしょうから、お互いに積極的な対応策を考えていかなくてはならないでしょう。

沖縄発ウチナーンチュ・ネットワーク

高良(倉) 石川さんがおしゃったように、沖縄を中心にした交流拠点が必要であり、またその組織を機能させて始めて強力なネットワークづくりが可能になると思いますね。

また、今後は世代交替が進み沖縄を知らない二世から五世が増えてきます。彼らへのアプローチも大きな課題となるでしょう。若い世代のために沖縄へのスタディー・ツアーなどを企画していく必要があります。と同時に、県人だけに限らず、沖縄の文化や芸術などに興味を持つ外国人への招聘制度の門戸を広げることが、深い理解や認知の広がりにつながると思います。世界のあらゆる人間に沖縄を理解してもらうことと、ウチナーンチュのネットワーク強力にすることは、根本的に同じことだと思います。

石川 県としてもいろいろな意見や情報の収集蓄積に 努めながら、各国の県人会組織へのバックアップ、また沖縄文化を知っていただくための招聘事業などに積極的に取り組んでいく考えです。しかし、国際交流というのは一気にできるものではなく、時間をかけて少しずつ積み重ねていかなくてはなりません。ですから今回の「世界のウチナーンチュ大会」を第一回として永続的なものにするために、今後の開催に関する具体化を実行委員会で検討していきたいと思います。

松原 時は対決から対話へ、と世界の情勢が変化している今日。このシンポジウムで私たちはウチナーンチュとしての絆を確認したのですが、その絆を大切にしながら国際化社会に適応した形で、国境を超えて物事を考え努力していくことが、一番大切に思います。

本日は、みなさん、ありがとうございます。

. . .

ウチナーンチュとしての思いをぶつけたシンポジウムは、3時間以上におよぶ熱い検討を終えた。たぎるようなこのウチナーンチュ・パワーをぜひ次回の大会開催へと継ぎ、ここで話合い確認しあったネットワー

ク構想を実現へ。ウチナーンチュひとり一人の努力と 活躍が、やがて地球をひとつにする日が来ることを願 いながら…

17. 経済フォーラム

世界のウチナーンチュネットワークの未来は、その 基盤となる経済交流のありかたにかかっている。ブラ ジルからの経済交流団もこの課題に大きな関心をもっ て参加した。基調講演者には、マッケンジー大学の知 念 明教授を迎え、県内財界人とパネルディスカッショ ンをした。終了後は、懇親会が催された。

- (1) 日 時 平成2年8月25日出 13:00~15:00
- (2) 場 所 沖細コンペンションセンター会場棟
- (3) 主 管 沖縄タイムス 主 催 世界のウチナーンチュ大会実行委員会

経済フォーラム式次第

午後1時~3時

- 1. 主催者あいさつ 沖縄タイムス編集局長 3分 比嘉 一雄
- 1. 討 論 総合司会 真栄城守定
 - 基礎報告 マッケンジー大学教授 30分 知念 明
 - ・パネルディスカッション 60分
 - 質疑応答 20分

懇親パーティー

午後3時15分~

- 1. 主催者あいさつ 沖縄タイムス社長 比嘉 敬
- 1. パザール運営委員会会長あいさつ 沖縄信販社長 森田 恒勝
- 1. 乾杯の音頭 沖縄プラジル文化センター代表 当銘 由金
- 1. 海外代表あいさつ

〈パネリスト〉

知念 明氏 ブラジル・マッケンジー大学教授 高良 滋雄氏 ブラジル・工業用ミシン製作販売会 社社長

東恩納良吉氏 ハワイ・経営コンサルタント 仲間 勝氏 ハワイ・ツーリスト経営 当銘 由洋氏 アメリカ・セールスマネージャー 松堂リカルド氏 アルゼンチン・日本ツーリスト社 長

知名 洋二氏 沖縄・リューセロ社長 伊芸 武氏 沖縄・県経済連常務理事 石川 正一氏 沖縄・大育情報ビジネス専門学校理 事長

大城 貞光氏 沖縄・琉球銀行取締役国際部長 〈司 会〉

真栄城守定氏 沖細·地域科学研究所所長

基調報告

知念 明氏

83年前、沖縄から多くの人がブラジルへと移住しました。言葉が通じず、習慣も異なり、その上、厳しい仕事に耐えながら、逆境の中で奮起努力し頑張ってこられました。そんな一世の努力のおかげで、二世・三世は豊かな社会で成長し、現在は優れた人材が輩出しています。しかし、彼らの祖父母の国はこの沖縄であり、前途を考えあわせると日本の教育を広く進めることが急務であると、実感しております。

ブラジルには広大で肥よくな土地と豊富な資源があるにもかかわらず、政治の貧困からインフレの苦境にあり、ブラジル人各自が反省すべき時期にきていると思います。そこで沖縄の優れた企業から経営・技術を学び、資本や技術の導入を検討しながら世界の産業発展に寄与できたらと考えています。ウチナーンチュだけにこだわらず、本土とも融和の精神で互いに解放し合い、世界中の人々との誠意の交際を結びたいものです

今回、私はブラジル・沖縄経済交流団の団長として来沖し、この経済フォーラムに参加しておりますが、私のおりますブラジルのマッケンジー大学では創立120年の記念に沖縄の大学と学術交流を進める予定です。これらの交流を手始めに母県との結びつきをさらに深めていきたいと思います。この大会を契機に世界のウチナーンチュが一丸となって繁栄の道を考えていけば、21世紀はウチナーンチュの時代となるでしょう。

【経済フォーラムの要約】

司会 観光先進地のハワイから見て、沖縄のリゾート 整備の方向性はどう考えたら良いでしょうか。 東恩納 1959年のハワイの人口は約50万人で、観光客

はその半数の25万人に過ぎませんでした。ところが現 在では、人口110万人に対して観光客650万人と大きく 伸びています。しかし、次第にさまざまな問題が生じ るようにもなってきました。例えば環境問題、上下水 道の問題などです。ゴルフ場などのインフラ整備もさ らに必要になっています。60年代、70年代は、リゾー ト開発に対する反対の声はほとんど聞かれなかったの ですが、80年代に入ってからサトウキビ畑や牧場をつ ぶしてゴルフ場の造成を行ったため、地元から反対の 声が大きくなってきました。さらに90年代には農薬に よる水の問題が深刻化しています。そのため現在ハワ イ州では、観光産業を推進しながらもクリーン・イン ダストリーなど外の産業に目が向けられ始めたところ です。例えば、米国本土から木材を運んで家具を組立 てたり、アロハシャツやムームーを中心とした衣類の 生産、ランの生産などです。米国本土ではできない産 業は何なのかを考え、それをやろうと努めています。 また、将来エネルギー問題がさらに深刻化すると予測 されるのですが、ハワイの特色を活かしてサトウキビ のパカスや火山の熱を利用した火力発電、海の温度差 を利用した発電などを検討しています。やはり、観光 産業だけに頼らずに、ほかの産業も進めていくべきだ と思いますね。

司会 各国と沖縄の交流は、互いの要望にどれだけ応えていけるかにかかっており、それを一つひとつ実行していくことが大切なのではないでしょうか。人的交流から交易ルートを確立していく。例えば、企業による農産物の生産の場を移して行うことも一つの方法ではないかと思うのですが。

知名 農業に関して考えてみますと、大規模農業の南米に対して沖縄は集約型、つまり消費者のニーズに適した付加価値の高いものを作らないといけません。沖縄の第二次産業は本土の大手と南の安い労働力に狭まれ大変ではありますが、しっかりと生きています。それはいいものを作っているからだと思います。そういったことを考えると、南米をはじめ他の地域へ沖縄が手伝えることがあると思います。

高貝 ブラジルは1964年以来、経済も含めすべてが軍事政権下にあり、こういった討論はできませんでした。昨年の選挙で国民に選ばれた大統領が誕生しましたが、破産状態のブラジル経済をどう立て直すかが今後の課題でしょう。大統領は7月にそれまでの統制経済に市場経済を導入。外国からの自由な投資を歓迎しているので、ブラジルから沖縄へ何かを与えることは現在のところ難しい。逆に沖縄からどんな投資をしてもらえるかをお伺いしたいところです。私としては、若い人

たちの教育と情報に必要性を感じており、何らかの援助を要望しております。

松堂 アルゼンチンには無肥料でも農業ができる豊かな土地があり、人口の2倍の牛を飼っています。現在のところ、検疫の関係上、アルゼンチンからの生牛肉の輸入が禁止されていますが、これは日本の進んだ技術で克服可能なのではないでしょうか。こんなふうに日本の技術をアルゼンチンへ活用することに興味があります。

伊芸 私も同感です。今回のフォーラムの意義は県人が海外のために何ができるかを検討することにあると思います。そこで、農業団体としては何ができるのか。日本の食料自給率は49%、主食の米に関しては沖縄の場合、7万トンの消費量に対し2千トンの生産にとどまっています。これからの沖縄農業は消費者のニーズに合わせ、安全で高品質なものを高い技術で生産しなければなりません。輸入の自由化も、パインが今年は、ブラジルからオレンジを、オーストラリアから素件を導入して日本人の味覚に合うように肥育されています。パインの場合はブラジルから濃縮果汁を入れ、県産パインの場合はブラジルから濃縮果汁を入れ、県産パインとのブレンドを試みています。さらに技術者の派遣も4年前から行なっており、今後も続けたいと思っています。

司会 経済交流の取組みは具体的にどう進めていった ら良いでしょうか。

大城 経済情報を交換する機関を設置しようというお話がありましたが、人的・物的交流を進めるためにも沖縄にそのような組織をつくること、あるいは既存の組織に部署をつくることは必要だと思います。各国のリストをつくり、日常的に機能させていくこと。沖縄から定期的に経済視察団を派遣するのもよい考えでしょう。

当銘 情報を収集するには膨大な費用が必要であり、

これまで沖縄の企業にはできなかった。県庁に各国の ビジネス情報を調査できるポジションをおいて、時間 をかけ組織化して取組まねばならないと思います。何 よりも互いの違いを認識することが大事でしょう。 司会 南米との交流には沖縄からの視点と技術でウチ ナーンチュ・ネットワークを深めることが大切であり、 ハワイの教訓をいかに生かしていくかが沖縄の今後の 課題だということですね。沖縄を拠点に情報のネット ワークをはりめぐらせて、ビジネテ・チャンスをみつ けていくことが沖縄や各国の発展につながっていくの でしょう。 伊芸 武氏

1899年、当山久三が初めてハワイに移民を送り出しています。当時の沖縄は非常に貧しく、彼はその苦しさから人々を解放しなければ、と考えたようです。移住した人々はサトウキビの集約労働に従事し、翌年から沖縄への送金があったそうです。そのお金が生活を助け、戦後の荒廃も救援金によって救ってもらいました。

ところが現在は、南米移民の方々が日本に比べ経済的に苦しい立場にあります。沖縄で生活する我々が、海外へ移民している人々のために何をしていったらよいのかを論じていかねばならない時期に来ています。 農業団体としても、できる限り要請・要望に応じていきたいと考えており、この世界のウチナーンチュ大会をきっかけにネットワークをいかに広げていくかを考える必要があると思います。

石川正一氏

世界的な視野から日本を見ると、面積は全体の0.3%、人口比率は約3%を占めています。国際貿易なくして日本経済は成り立たず、日本と南米の貿易を考える場合に第一に輸送ルートと交易条件の整備が必要となってくるでしょう。高齢化社会の日本では一次産品の生産比率をこれ以上引き上げるのは無理だと思われ、日本の約1/8の経費で物を生産できる南米が、これから先の日本にとってますます重要になると予想されます。

現在は、地理的な要因からアジアに目が向いていてアジアにおける日本の資務も大きなものがありますが、2万km離れている南米とも人的交流を通して交易条件を整備していけば、交流による効果は大きいと期待しています。

当銘由洋氏

東西両ドイツやソ連のペレストロイカに見られるように、世界の国境がなくなってきました。そんな中でアメリカは膨大な軍事費や予算をかけて多くの国を抱えているという難問をもっています。内政赤字、そして貿易赤字を抱え、物をつくっても輸入してもあまりまくっていません。そんな中で大きなアメリカと小さな沖縄の交流を考える場合に、理論だけが先行しても困りますし、課題をひとつひとつ解決していかなければならないと思います。相手の存在を互いにはっきりと認識し合うことが重要であり、経済力のついた日本との関係、ヨーロッパを中心にソ連や東ヨーロッパの経済の活性化を図る必要があるでしょう。

ハワイと沖縄の交流は長く、しかも互いに類似点が 多いようです。歴史的に言えば、ともに独立王国だっ たのが日本やアメリカの県・州になったものですし、 どちらも本土から離れた離島です。人口は同じくらい だし、オワフ島と沖縄は面積もほぼ一緒。ハワイの産 業・収入ランキングは、第1位・観光業、第2位・基 地収入や基盤整備などの連邦政府からの緩助、第3位・ キピやパインを中心とした農業で、沖縄に非常に似て います。

ハワイで成功した産業の例や失敗した例を比較研究 することが、沖縄の貨重な参考になると思います。

髙良茂雄氏

ブラジルの面積は852万2千㎡で日本の2.5倍、人口は1億5千万人で日本より多いのですが、国民総生産(GNP)は日本の1/6しかありません。しかし、資源や国土から考えると大きな可能性を秘めた国であり、日本からの企業投資が200社以上にものぼり、主要銀行も参加しています。今年の3月まですごいインフレで、昨年は1800%に違しました。経済成長率はマイナス、海外準備金も減少、銀行預金は凍結されてしまいました。現在はインフレをコントロールしつつありますが、それでも3カ月で30%、に達しています。一方、ブラジルは世界で12番目の輸出国で380億ドルの輸出額になり、そのうち日本への輸出はコーヒーや大豆など24億ドルで7%弱しかありません。

今後は巨大な国土と自然を生かした特産物の輸出へ期待が高まっています。外資導入もうまくいけば、21世紀に向けた長期的展望が開けるでしょう。そのためにも、日本の進んだハイテクノロジーの投資と農産物の買い入れを日本政府主導の形で進めてほしい。

そのうえで沖縄に望むことは、情報センターを沖縄に設置し、対プラジルの新たな貿易の可能性を模索すること、沖縄からの経済交流団の派遣、各国の県系人同士の交流を深めるための各国持ち回りの経済フォーラムを開催することなどです。

仲間 勝氏

ハワイの観光はワイキキが中心だが、最近はそこも 飽和状態になってきており、さまざまな問題が生じて きている。例えば、ワイキキ周辺には6万室あって従 業員も6万人いますが、地価の高騰でワイキキ周辺に は住めなくなり、郊外から通勤するようになった。と ころが今度は、それが要因となって交通渋滞を引き起 こすという現象が生じている。 昨年のハワイは約600万人の観光客が訪れ、今年は700万人を突破するのは確実だと予想されています。その影響で土産品点が繁盛し、交通も活発になったが、その一方で人出不足という問題も出てきました。

最近は日本からの投資も入ってきて歓迎される反面、 住民の不満も出てきています。しかし、県系人の中に は沖縄からも投資してほしいと要望する声も聞こえて います。

大城貞光氏

海外参加者の話を大変興味深く聞かせてもらいました。特に、諸外国のさまざまな分野において県出身者が活躍されていることに対し、うれしく思います。私どもの琉球銀行は、おととしニューヨークに事務所を開設しまして、県人会のみなさんの協力を得ながら、現在順調に業務を遂行しています。この事務所を核に、今後、相互の経済交流を進めていきたいと考えております。

さて、沖縄と海外との貿易状況を見ますと、輸入については米国が全体の約10%を占めています。これは、石油の輸入を除けばかなり大きなウエートになります。ところが、海外移住者の多い中南米については0.2%と非常に少ない。世界のウチナーンチュ大会にこれだけの人が集まったのだから、これを機に互いに理解し合い交流を深めることを期待したいと思います。

知名洋二氏

海外からいらした皆さんの話を聞いていると、20年前の沖縄を思い出しますね。先月ポリピアに行ってきましたが、そこも昔の沖縄を見ているようでした。我々は過去のことを忘れたまま現在まできてしまったような気がします。

沖縄の120万県民は、皆が必ず何らかの形で海外とつながりを持っているはずです。終戦後、県民はいろいろな面で海外県系人の支援をいただきました。私もハワイの親類から仕送りしてもらった経験があります。そんなことがあって、今、我々は豊かな生活をしているのだと思います。我々が今できることはないのか、何らかの形で役に立つことができないか、それを考えていくべきでしょう。

松堂リカルド氏

アルゼンチンでは、1970年から85年の間に通貨価値が 9 ケタも落ちました。しかし、アルゼンチン人はそれでも平気でした。インフレに慣らされると、ないと不安になるものなのです。

インフレの要因は対外債務の圧力や対英戦争など。 その影響で食料品価格を安価抑えつけが起こり、輸出 の主力である農業が不振になっています。現在、政府 は電信電話や航空などの赤字国営企業の民営化を進め ています。「未来の国」といわれるほど豊富な資源をも つアルゼンチンが、日本の競争、貯蓄、投資意欲、勤 勉性を学んでインフレ要因を取り除いていけば、次第 によい方向に向かっていくはずです。

18. フィナーレセレモニー

75分

8'

6'

チュの未来を激励するメッセージとなります。 アトラクションでは、県内のタレントによる化 種の他、大会の最後を飾るにふさわしい大カチャー 大会、花火大会を開催しました。	_,,,,,
(1) 日 時 平成2年8月26日(日) 18:30~20:45	
(2) 場 所 沖縄コンペンションセンター展示棟	
フィナーレ・セレモニー進行表 〈18:00会場〉	
18:30〈プロローグ〉サブテーマソング合唱	5分
沖繩市少年少女合唱団、織音児童合唱団	
18:35 〈セレモニー〉	20分
・お礼の言葉	
• 実行委員会会長挨拶 西銘知事	5'
• 海外在住者代表挨拶	
①安里デニス	3 '
②親泊フィリピン県人会長	3'
③山城勇伯県人会長	3'
④ペルー堀川カロリナ	3'

本大会のフィナーレは、世界のウチナーンチュネッ

大会長、来窗、各国代表挨拶は、世界のウチナーン

トワークのはじまりでもあります。

・ 万国津梁の民宣言

19:04 〈アトラクション〉

②ポリピア舞踊

①エイサー (琉球国祭太鼓)

③在伯県人会「兄弟小節」	6
④フィエスタ・フィリピンヤーナ	10
⑤宜保マウロパンド	10
⑥ *空手・エイサー* パーランクー	10
⑦祝い節、だんじゅかりゆし(民謡研究会)	5
⑧りんけんバンド	10
⑨エスコラージ・サンパ	8
20:19〈大カチャーシー大会〉	215
デモンストレーション	12
さあ、おどりましょう	5
大カチャーシー大会	4
20:40 〈フィナーレ〉	35
旅立ちを送る言葉/翁長副知事	1
「てぃんさぐの花」斉唱	2

20:43〈終了〉琉球国祭太鼓、演奏しながらバザール 会場に向かう

万国津梁の民宣言

私たちは、ふるさと沖縄に集い、語り合いふれ あいの中から、沖縄の歴史と文化に誇りを持ち、 二十一世紀に向かって、沖縄その広がりを求めて、 常に進取の精神を発揮し、万国の津梁の民として、 世界の平和と郷土の発展のために船出することを ここに宜言します。

> 平成2年8月26日 世界のウチナーンチュ大会実行委員会 会長 沖縄県知事 西 銘 順 治

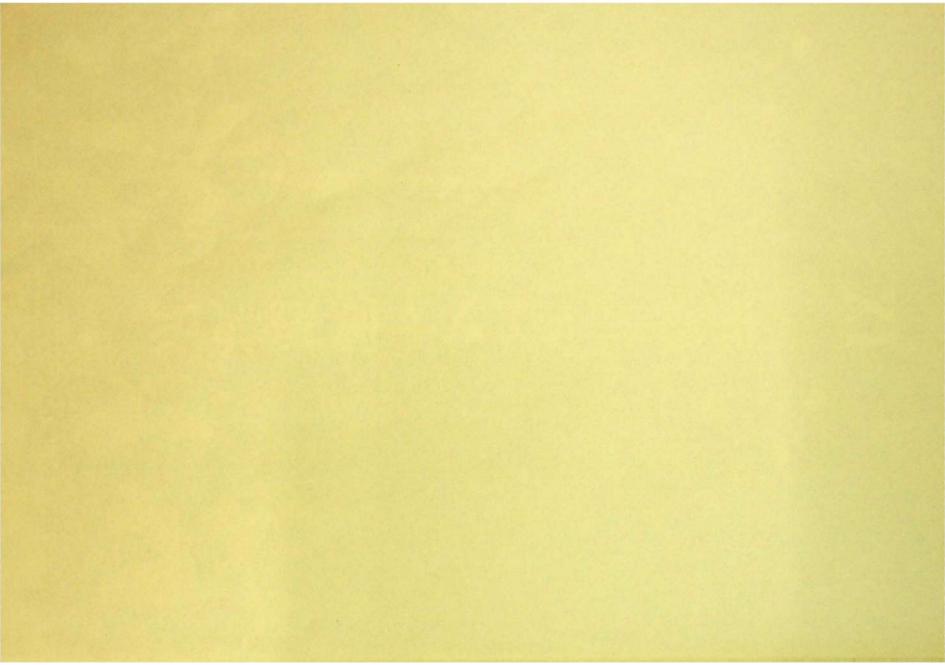


172

0.0

IX

OCHONEUN CONTROL STRING



IX 市町村イベント実施状況

市町村名	イベント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
那聊市		 海外在住者激励、在住国の情報等・国際交流促進の意見交換会費制(2,000円、立食パーティ)、芸能披露、民間大使挨拶 日時:8月24日19:00~21:30 3)場所:自治会館1Fホール 出席者 海外約150名 地元約100名(市三役、市部長、議員、自治会長、耕議所役員、那覇市記者クラブ、那覇市観光協会役員、那覇市婦人連合会) 主催:那覇市、那覇市都市提携市民の会、那覇市観光協会 	18名に顕彰状を授与 8期1市都市提携市民の会、那1	無 別商工会議所役員、那期青年会
	2) 「ふるさとナーファめぐ り」	1) 市内名所旧跡・公共施設めぐり、市の記録映画上映(ガイド:文化財調査名) 2) 日時:8月27日9:30~16:30 3) 出席者 約150名(大型バス3台) 4) 主催:那覇市、那覇市都市提携		R瀬Q 1 名、都市計画源職Q 3
	3) 世界のウチナーンチュ 絵画展魅展	1) 海外で活躍する新進気鋭のウチナーンチュの美術家の絵画展を開催する予 2) 主催:那刹市、琉球新報社 3) 日時:8月21日~9月2日 4) 会場 5) 出展作家14名(フランス7名、ベルー3名、米国3名、アルゼンチン1名 6) 出品作品数 27点	:那靭市民アートギャラリー	-
石川市	海外イシチャーンチュ歓迎 夕食会	 1) 歓迎夕食会、芸能披露 2) 日時:8月27日18:30~20:30 3) 場所:パレ石川 4) 出席者 海外12名 地元100名(市三役、市部課長、議員、教育長、各種団体の長) 	無	無
具志川市	市出身者歓迎会	 食事会と情報交換、意見交換 2) 日時:8月27日16:00~19:00 場所:キャッスルハイランダー 出席者 海外130名(ブラジル、ベルーほか) 地元200名(市三役、教育委員長、議員ほか) 	無	無
宜野湾市	宜野湾市歓迎レセプション	 1) 歓迎レセプション (余興及び懇親) 2) 日時: 8月24日18:00~ 3) 場所:市農協3階シュピランス 4) 出席者 海外38名 (民間大使、特別招待者ほか) 地元186名(市三役、議員、自治会長、老人・婦人団体役員、海外 参加者付添い人等) 	記念品贈星(特注の琉球 びんがたのテーブルクロ スと読谷山花織ティー サージ)	無

市町村名	イベント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
宮古地区 城下 上伊田 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即	在外宮古出身者歓迎交流会 (主催:宮古市町村会)	1) 芸能披露、記念品の剛星 (宮古上布を利用したネクタイ・財布)、宮古のピデオ紹介、市町村勢要覧の配付 2) 日時: 8月24日 3) 場所:自治会館 4) 出席者 海外18名 (ポリピア県人会長ほか) 地元80名 (市長、県議、副議長、在沖宮古郷友会長ほか)	**	*
石垣市	石垣市出身者歓迎恕親会	1) 歓迎懇親会一島内視察(8/28) 2) 日時:8月27日19:30~ 3) 場所:ホテルミヤヒラ 4) 出席者 海外8名(スウェーデン民間大使ほか) 地元50名(市三役、市関係部課長、各種団体長等)	Æ	負担額:石垣一那馴問の航空 質及び2泊3日の宿泊料金 (但し、親政宅での宿泊者に宿 泊料は支給せず)
補添市	1) 歓迎会 2) 市内視察	1) 歓迎会と市内視察 2) 日時:8月28日 視察10:00~16:00 公共施設案内・老人クラブとゲートポール交流会 歓迎会 18:30~ 3) 出席者:海外36名 地元:150名	無	南米からの参加者6名に支給 滞在費負担1人25万円 計 150万円
名護市	歓迎レセプション	1) 歓迎レセプション 2) 日時: ゆ月27日 19:00~21:30 3) 場所:ホテルゆがふインオキナワ 4) 出席者 海外350名(各国県人会、ハワイ交流団メンバー) 地元150名(市三役、区長、議員、各種団体の長)	無	無
糸 満 市	1) 市内視察 2)糸満市民海外移住者歓迎 の夕ペ	1) 市内視察 2) 日時:8月27日 14:00~18:00 市内名所旧跡・公共施設 1) 歓迎会 2) 日時:8月27日 18:30~21:00 3) 場所:市社会福祉センター 4) 出席者 海外56名(ブラジル県人会長、ブラジル民間大使、カナダ民間大使ほか)地元390名(市三役、議会議長、議員、区長、教育委員長ほか委員)	無	**

市町村名	イベント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
冲縄市				
国頭村	国頭村出身者歓迎の夕べ	1) 海外参加者による村内視察一その後歓迎夕食会(村祭も同時開催、その祭会場(前夜祭)で「村民との集い」として村民との交流会を実施) 2) 日時:8月25日~8月26日 3) 場所:国頭村農民研修所及び村祭会場 4) 出席者:海外40名(ベルー県人会長ほか) 地元150名(村三役、議員、区長ほか)	無	*
大宜味村	村出身参加者の歓迎交流会	1)郷土料理、郷土芸能披露、記念品贈呈(芭蕉布製品のループタイとプローチ)、 地元出席者1,000円の会費 2) 日時:8月24日15:00~17:00 3) 場所:村農村環境改善センター 4) 出席者 海外25名(特別招待者、民間大使ほか) 地元200名(村三役、議員、区及、那覇在住郷友会長、県工業連合 会長ほか)	無	無
東 村		1) 村民角力大会、花火ショー、民謡ショー、子供エイサー、村出身者歓迎会 2) 日時:8月24日15:00~17:00 3) 場所:村農村環境改善センター 4) 出席者:海外13名(ブラジル県人会顧問ほか) 地元約1000名(村三役、区長、各団体の長、その他村民)	無	無
今帰仁村	世界のナキジンチュ歓迎の タペ	1) 歓迎夕食会 2) 日時:8月24日 3) 村コミュニティーセンター 4) 参加者 海名15名(民間大使ほか) 地元 村三役、教育長、議員、区長、団体長	無	**
本部町	町出身者歓迎会	1) 歓迎会 (郷土芸能披露等) 2) 日時:8月28日15:00~ 3) 場所:アクアポリス 4) 出席者 海外 地元106名(町三役、教育長・教育委員、議員、区長等)	無	#

市町村名	イペント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
恩納村		 海外参加者村内視察一歓迎会 (アトラクションと琉球舞踊を披露) 日時: 8月28日14:00~18:00 場所: 恩納村コミュニティーセンター大会議室 参加者:海外26名(米国ハワイ、カナダ、ベルー、ブラジル) 地元130名(村三役、教育委員、議会議員、区長会、各団体長、第 	無 (兄弟、親戚、役場職員)	無
宜野座村	世界のギノザンチュ大会	1) 海外参加者村内視察及び 飲迎夕食会(村内各区の伝統芸能を楽しみながら村民と交散) 2) 日時:8月22日14:00~18:00 3) 場所:宜野座村中央公民館ホール 4) 出席者:海外53名(米国10、ブラジル15、ベルー14、アルゼンチン14) 地元150名(村三役、議員、区長、役場職員、教育委員、農業委員	無 (1、各団体長、学校長等)	村費負担:7人 支給基準:県の大会実行委 員会基準と同額で往復 航空費のみ
金武町	世界のシマンチュの集い 歓迎昼食会 視察	1) 歓迎昼食会、各国から寄せられた木の苗や種子を町に期呈。常山久三翁 頭彰式参加、町まつりの歩行パレード参加・まつり視察 2) 日時:8月25日12:00~13:30 3) 場所:役場大ホール 4) 出席者 海外73名(ロス県人会長ほか) 地元120名(町三役、議員、区長ほか) 中南部・北部を2日間に渡り視察	無	負担額:航空負実費の全額 負担人数:11名 (総額3,265,586)
伊江村	村出身者歓迎会	 1) 歓迎会一記念品贈星 2) 日時:8月16日19:30~ 3) 場所: 農村環境改善センター 4) 出席者:海外2名(フランス民間大使、米国) 地元150名(村三役、議員、教育委員、婦人会、老人会、同級生、 	無親戚ほか)	無
与那城村	郷里訪問歓迎祝賀会	1) 食事会、芸能披露、記念品剛星 2) 日時: 8月28日18:00~ 3) 場所:村立中央公民館 4) 出席者 海外27名 地元300名	アルゼンチンの永年在住 者に感謝状と祝金を支給	#
勝運町	大会参加郷里訪問歓迎の夕べ	 式典及び郷土芸能披露 日時:8月24日18:00~ 場所:町農民研修センターホール 出席者:海外39名 地元133名(村三役、議員、村幹部職員、農業委員、区長、各団体長ほか) 	無	無

市町村名	イペント名	イベント内容	炎彰等の有無	海外参加者旅費負担等
饶谷 村	世界のユンタンザンチュ 歓迎交流会	 伝統芸能披露、記念品贈呈 (読谷山花織)、村内施設案内、記念植樹 日時:8月27日 3) 残波岬ロイヤルホテル 出席者 海外73名(カナダ4、ハワイ11、ブラジル25、アルゼンチン8、ボ地元363名(譲員、区長、歴代三役、農業委員、教育委員など、親 		無サンゼルス 2)
嘉手納町	町出身者歓迎会	1) 立食パーティー、郷土芸能等披露、記念品贈呈(嘉手納町史、分村35年史、 野国秘管ミニチュア、漆器、町勢要覧) 2) 日時:8月25日19:30~ 3) 場所:町中央公民館 4) 出席者 海外13名(特別招待・民間大使4名、ほか米国、ブラジル、ポリヒ 地元221名(町三役、歴代村町長、歴代議会議長、元議員、議員、	ごア、カナダ、フランス)	無
北谷町	ようこそ北谷町へ―― 町出身者歓迎の夕べ	 1) 歓迎立食パーティー (芸能関係披露) 2) 日時8月24日18:00~ 3) 場所:町中央公民館 4) 出席者:海外25名 (ハワイ県人会副会長ほか) 地元200名 (町三役、教育委員、自治会長、議員ほか) 	無	**
北中城村	ドゴルフ大会	 村内名所旧跡案内及びグランドゴルフ大会 日時:8月25日9:45~ 3) 出席者 海外33名 地元60名 (村三役、村課長、自治会長、村民) 1) 歓迎会 2) 日時:8月25日19:00~ 	無	無
	2) 海外同胞歓迎の夕べ	3) 場所: リージョンクラブ 4) 参加者 海外70名 (アルゼンチン元県人会長、ワシントンDC県人会長、陸地元317名 (村三役、村課長、字自治会長、村議員)	有カリフォルニア県人会長	((Et))
中城村	村出身者ふるさと訪問歓迎 交流会	 村内視察(名所・旧跡・公共施設など) 歓迎交流会(郷土芸能被罵など) 日時:8月24日14:00~(視察)18:00~(歓迎交流会) 場所:村体育館 出席者 海外80名(民間大便ほか) 地元250名(村三役、議会議員、教育委員、自治会長、農業委員ほか) 	1.5	

市町村名	イベント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
西原町	西原町国際親善ゲートポー ル大会	· ム) 2) 日時: 8月18日9:00~ 3) 場所:西原中学グラウンド	*	#
	夕食歓迎会	 西原町国際親善の集い (第一部歓迎式典、第二部伝統芸能の夕べ) 日時:8月25日16:00~ 3)場所:都パレス 出席者:海外130名 地元400名(町三役、済防長、教育委員長、区長等) 		
豊見城村	世界のトミグスクンチュ歓 迎会 (World-Wide Tomigusu- kun Reception)	1) 芸能披露、記念品贈呈、記念撮影、立食パーティー 豊見城ふるさと特派員の認証式 (6人) 2) 日時:8月24日14:00~ 3) 場所:村立中央公民館 4) 出席者 海外21名 (アラスカ 瀬長勉氏ほか) 地元250名(村長、名誉村民、区長、自治会長、教育委員、議員ほか)	**	**
東風平町	1) ゲートボール大会	海外移住者チームと東風平町のゲートポール愛好者と交流試合及び懇親会 1) 日時:8月12日 2) 場所:東風平町運動公園多目的広場	海外移住者全員に記念品 (獅子)と記念タオルを 贈る	無
	2) 歓迎の夕べ	1) 歓迎会 2) 日時:8月22日 3) 場所:町農村環境改善センター 4) 出席者:海外48名(民間大使ほか) 地元115名(町三役、議員、区長、役場管理職員等)		
具志頭村	村出身参加者歓迎の夕べ	1) 歓迎セレモニーと芸能鑑賞 8月24日17:30~農村環境改善センター芸能披露、配念品贈呈、激励金等贈呈 出席者 海外19名 (ブラジル14名、ペルー4名、北米1名) 地元500名(村三役、教育長、教育委員、議員、婦人会、区長ほか) 2) 歓迎夕食会 8月24日19:30~ 具志頭給油所レストラン 出席者 海外19名 (ブラジル14名、ペルー4名、北米1名) 地元70名(村三役、教育長、教育委員、議員、婦人会、区長ほか)	無	#

市町村名	イベント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
玉城村	夕食歓迎会一村内名所・旧 跡巡り	1) 海外参加者を村内名所旧跡を案内。その後歓迎会(村の伝統芸能を披露, 記念品贈呈一焼物とよるさと紹介ピデオ) 2) 日時:8月24日11:00~16:00(村内巡り)17:00~20:00(歓迎会) 3) 場所:村中央公民館 4) 出席者 海外28名 (ハワイ県人会ほか) 地元123名 (村三役、区長、教育委員長、議会議長ほか)	**	**
粗念 村	激励会及び村内視察	 アトラクション、激励金支給(1人1万円の22人に支給)、記念写真贈呈 日時:8月24日 3)場所:村社会福祉センター 出席者 海外22名 地元105名(村三役、出身県議、村議、農業委員、教育委員、役場 職員、区長、親戚、農協職員、漁協職員 	無	#
佐敷町	町出身者歓迎の夕べ	1) 芸能披露、ふるさとの今昔写真展開催、町内の文化財巡り・公共施設案内 2) 日時:8月24日18:00~ 3) 場所:町老人福祉センター 4) 出席者:海外37名(ブラジルの大学学長ほか) 地元160名(町三役、議員、区長、教育委員、農業委員、親戚ほか)	無	*
与那原町	歓迎の夕べ	1) 芸能披露、記念撮影、記念品階呈(シーサーの焼物・町史・40周年記念史等) 2) 日時 8 月25日16:00〜 3) 場所:町社会福祉センター 4) 出席者 海外29名(サクラメント 1、ハワイ 4、ブラジル12、ベルー 8、サ地元300名(町三役、各団体役員、区長、教育委員、親戚ほか)	無イパン1、ポリピア1、	無アルゼンチン2)
大 里 村	南部観光視察 交流会と歓迎会	1) 村内、玉泉祠、南部戦跡視察 9:00~15:00 2) 交流会(移住事業の経過説明、移住地の現況説明、村の現状報告、意見交換、記念品贈呈)15:00~17:00 3) 歓迎会(歓迎パーティー、芸能披露) 18:00~20:00 4) 日時:8月25日 5) 場所:村農村環境改善センター 6) 出席 海外51名(民間大使、ブラジル、米国、アルゼンチン、ポリピア) 地元150名(役場職員課長以上、議員、区長、教育委員・農協職員課		#

市町村名	イペント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
南風原町	町出身参加者歓迎会	1) パイキング方式の食事会と各字の伝統芸能の披露 2) 日時:8月25日 3) 場所:町立中央公民館 4) 出席者:海外40名 地元100名(町三役、議員、区長ほか)	無	無
仲里村		IV.		
具志川村	夕食歓迎会	1) 夕食歓迎会 2) 日時:9月5日 3) 場所:村内レストラン 4) 出席者:海外3名(プラジル 幸地消洪ほか) 地元10名(村三役、議長、教育長ほか)	無	*
渡嘉敷村	無			
座間味村				
栗国村	#			
渡名暮村	無			
南大東村	#			
北大東村	*			
伊平屋村	無		無	旅費1部負担(1人当たり: 万円を5人に支給)

市町村名	イベント名	イベント内容	表彰等の有無	海外参加者旅費負担等
伊是名村		1) 交流会、郷土芸能披露 2) 日時:8月24日19:00~22:00 3) 場所:ゆうな荘 (那覇市) 4) 出席者 海外11名 (出身者全員) 地元250名 (村三役、議員、郷友会等)	無	1人あたり5万円支給 負担人数11名
多良間村	無			
竹富町	夕食会	1) 町長ほか3名で、カナダのカルガリーから参加した民間大使1名と那覇で 夕食会 2) 海外参加者1名のみ 3) 竹富町、西表の大原、船浦に横断幕を設置	無	#
与那国町	無			



世界のウチナーンチュ大会報告書

編集・発行 世界のウチナーンチュ大会実行委員会事務局

印 刷 所 文進印刷株式会社

〒902 沖縄県那覇市上間567番地 TEL 098(855)2323(代) 



世界のウチナーンチュ大会実行委員会